

第3期 佐久穂町
コミュニティ創生戦略策定に係る
住民アンケート調査結果報告書
(速報版)

佐久穂町
令和 7 年 2 月

目次

第1章 調査実施概要	1
1. 調査の目的	1
2. 調査方法	1
3. 調査対象	1
4. 回収結果	1
5. 調査結果を見る際の留意点	1
第2章 回答結果	2
1. 回答者の属性	2
(1) 性別／年代／集落／居住年数／家族構成	2
2. 仕事・学業や働き方等について	4
(1) 主な職業（問6）	4
(2) 主な就業・就学先（問8）	4
3. 買物・住まいの状況について	6
(1) 買い物する場所（問9）	6
4. 地区や日頃の活動について	7
(1) 参加している地区活動（問10・複数回答）	7
(2) グループ活動（問11・複数回答）	7
5. 佐久穂町の保育・教育環境について	8
(1) 保育・教育環境の充実度（問12）	8
6. 暮らしの満足度、愛着、定住意向について	9
(1) 集落での暮らしの満足度（問13）	9
(2) 佐久穂町や居住地区への愛着（問14）	10
(3) 佐久穂町への定住意向（問15）	11
7. あなたとあなたの周囲の人々について	13
(1) あなた自身や周囲の人の心身の状態（問17）	13
(2) 経済的・時間的なゆとり（問18）	14
(3) 幸福度と町の暮らしの満足度（問19）	14
(4) 自分の住む地域についての受け止め	15
8. 第2期創生戦略指標の推移	20
(1) 集落での暮らしの満足度（問13）	20
(2) 佐久穂町への愛着度（問14）	20
(3) 保育・教育環境の充実度（問12）	21
(4) 買い物する場所（問9 全ての品目の合算値）	21
(5) 地区や日頃の活動について（問10・問11）	22
(6) 「子育てしやすいまち」と思う保護者の割合	23
9. Well-Being 指標の長野県平均（2024年版）との比較	24
10. 町、企業、住民などが力を入れていくべきこと（自由記述）	26

第1章 調査実施概要

1. 調査の目的

本調査は、令和7年度から始まる「第3期佐久穂町コミュニティ創生戦略」の目標を設定するため、住民の暮らしの状況や暮らしへの評価について調査し、現在の状況を数値で把握することを目的として実施する。

2. 調査方法

アンケート用紙を該当者に送付し、同封の返信用封筒による返送、あわせて二次元コードからのWEBフォームで回答を得た。

3. 調査対象

- 対象者:16歳以上の住民2,000人(無作為抽出)
- 実施期間:令和6年12月2日(月)~12月23日(月)

4. 回収結果

- アンケート配布数:2,000通
- 回収数:1095件(郵送:843件／WEB:252件)
- 回収率:54.8%

5. 調査結果を見る際の留意点

- 報告書のパーセント数字は小数点第2位を四捨五入しているため、合計が100%にならない場合や、文中に示す数値とグラフの数値が一致しない場合がある。
- 図表内のNは該当する設問の回答者数を表す。無回答を除いて集計しているため、設問ごとに回答者数が異なる。
- 1人の回答者が2つ以上の回答をすることができる複数回答の設問では、回答数の合計を回答者数(N)で割った比率を示している。

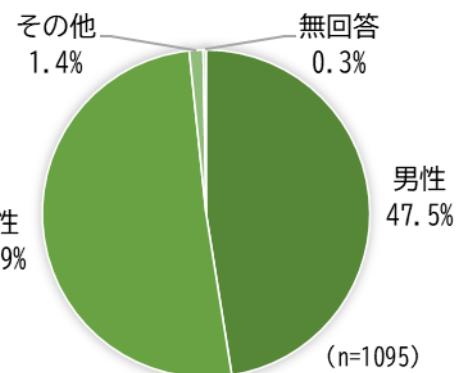
第2章 回答結果

1. 回答者の属性

(1) 性別／年代／集落／居住年数／家族構成

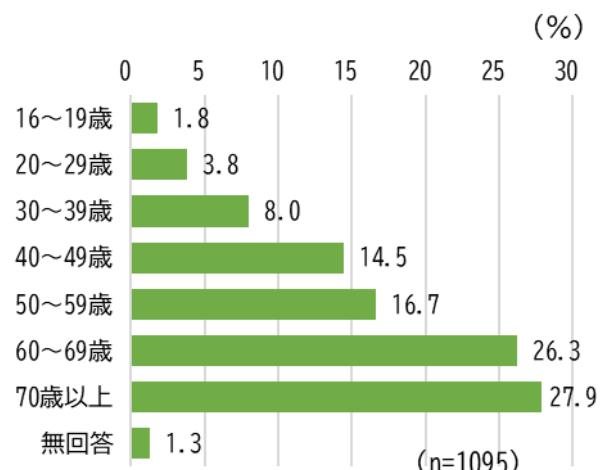
① 性別（問1）

	度数(人)	割合(%)
男性	520	47.5
女性	557	50.9
その他	15	1.4
無回答	3	0.3
合計	1,095	100.0



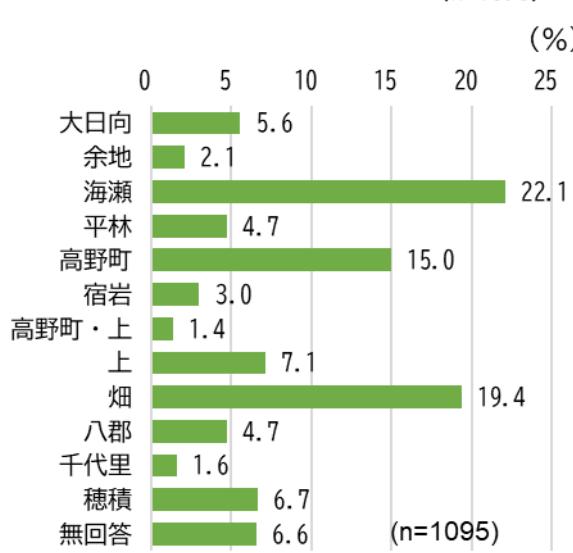
② 年齢（問2）

	度数(人)	割合(%)
16～19歳	20	1.8
20～29歳	42	3.8
30～39歳	87	7.9
40～49歳	158	14.4
50～59歳	182	16.6
60～69歳	287	26.2
70歳以上	305	27.9
無回答	14	1.3
合計	1,095	100.0



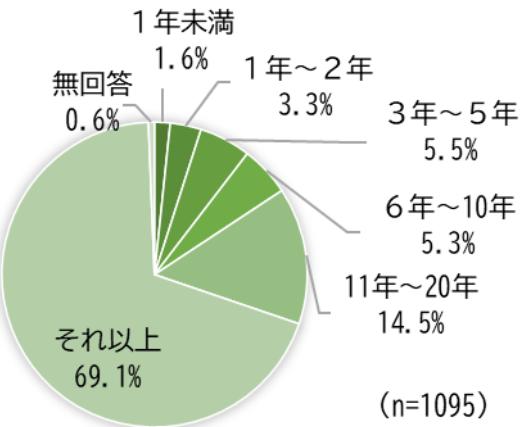
③ 居住地区（問3）

地区名	度数(人)	割合(%)
大日向	61	5.6
余地	23	2.1
海瀬	242	22.1
平林	52	4.7
高野町	164	15.0
宿岩	33	3.0
高野町・上	15	1.4
上	78	7.1
畠	212	19.4
八郡	52	4.7
千代里	18	1.6
穂積	73	6.7
無回答	72	6.6
合計	1,095	100.0



④ 居住年数(問4)

	度数(人)	割合(%)
1年未満	18	1.6
1年～2年	36	3.3
3年～5年	60	5.5
6年～10年	58	5.3
11年～20年	159	14.5
それ以上	757	69.1
無回答	7	0.6
合計	1,095	100.0



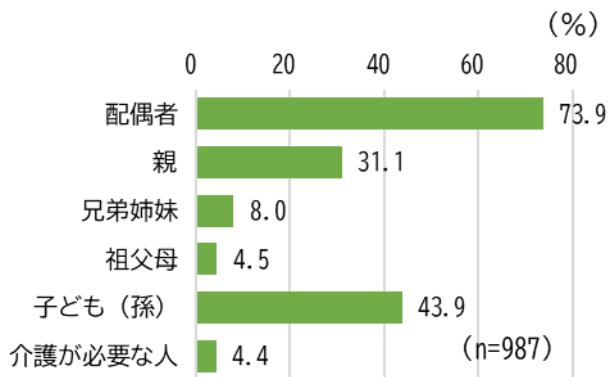
⑤ 世帯構成(問5)

ア 同居者の有無(問5-1)

	度数(人)	割合(%)
単身世帯	104	9.5
同居家族がいる	987	90.1
無回答	4	0.4
合計	1,095	100.0

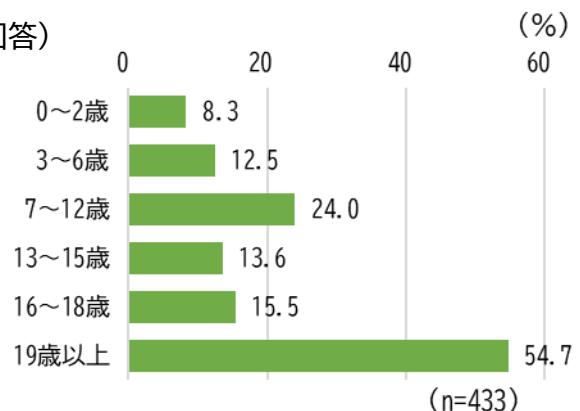
→イ 同居者の内訳(問5-2・複数回答)

	度数(人)	割合(%)
配偶者	729	73.9
親	307	31.1
兄弟姉妹	79	8.0
祖父母	44	4.5
子ども(孫)	433	43.9
介護が必要な人	43	4.4
回答者数	987	



→ウ 同居している子どもの年齢(問5-3・複数回答)

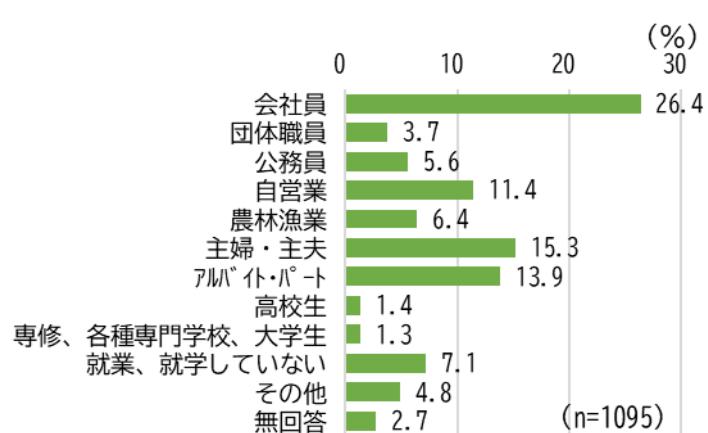
	度数(人)	割合(%)
0～2歳	36	8.3
3～6歳	54	12.5
7～12歳	104	24.0
13～15歳	59	13.6
16～18歳	67	15.5
19歳以上	237	54.7
回答者数	433	



2. 仕事・学業や働き方等について

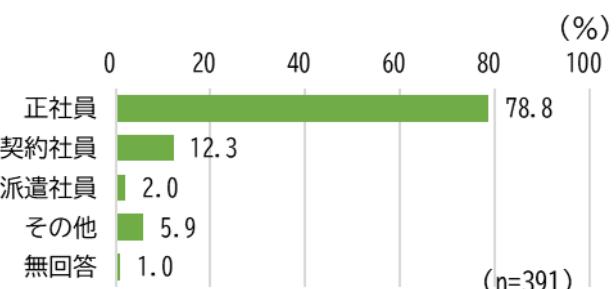
(1) 主な職業(問 6)

	度数(人)	割合(%)
会社員	289	26.4
団体職員	41	3.7
公務員	61	5.6
自営業	125	11.4
農林漁業	70	6.4
主婦・主夫	167	15.3
アルバイト・パート	152	13.9
高校生	15	1.4
専修、各種専門	14	1.3
就業、就学して	78	7.1
その他	53	4.8
無回答	30	2.7
合計	1095	100.0



→ 問6が会社員・団体職員・公務員の場合の雇用形態（問7）

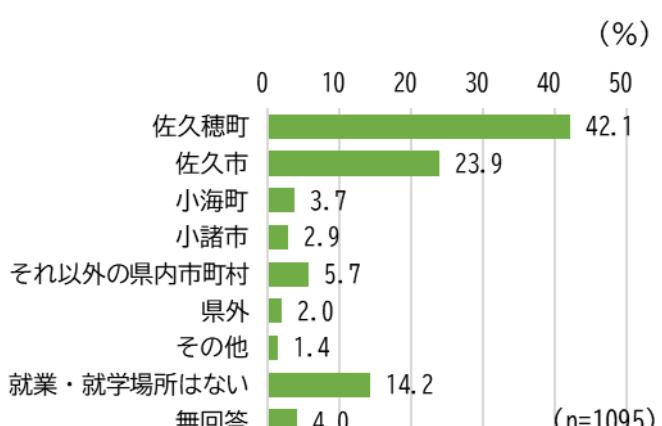
	度数(人)	割合(%)
正社員	308	78.8
契約社員	48	12.3
派遣社員	8	2.0
その他	23	5.9
無回答	4	1.0
合計	391	100.0



(2) 主な就業・就学先(問 8)

① 単純集計結果

	度数(人)	割合
佐久穂町	461	42.1
佐久市	262	23.9
小海町	41	3.7
小諸市	32	2.9
それ以外の県内市町村	62	5.7
県外	22	2.0
その他	15	1.4
就業・就学場所はない	156	14.2
無回答	44	4.0
合計	1095	100.0



②主な就業・就学先の年齢別集計結果(クロス集計)



3. 買物・住まいの状況について

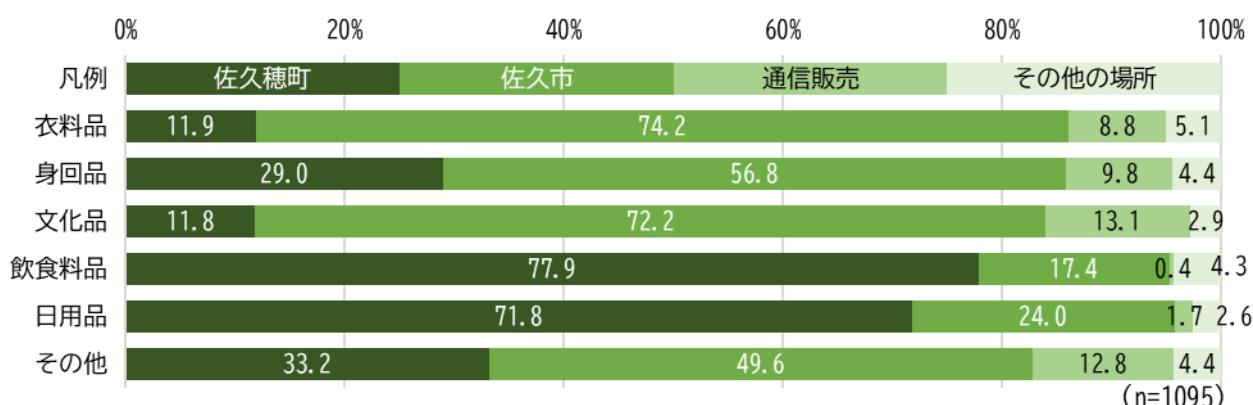
(1) 買い物する場所(問9)

佐久穂町で主に買い物をする品目は、「飲食料品」(77.9%)となっています。次いで「日用品」(71.8%)となっており、少ないのが、「衣料品」(11.9%)「文化品」(11.8%)となっており、「文化品」の購入先で一番多いのは佐久市(72.2%)となっています。

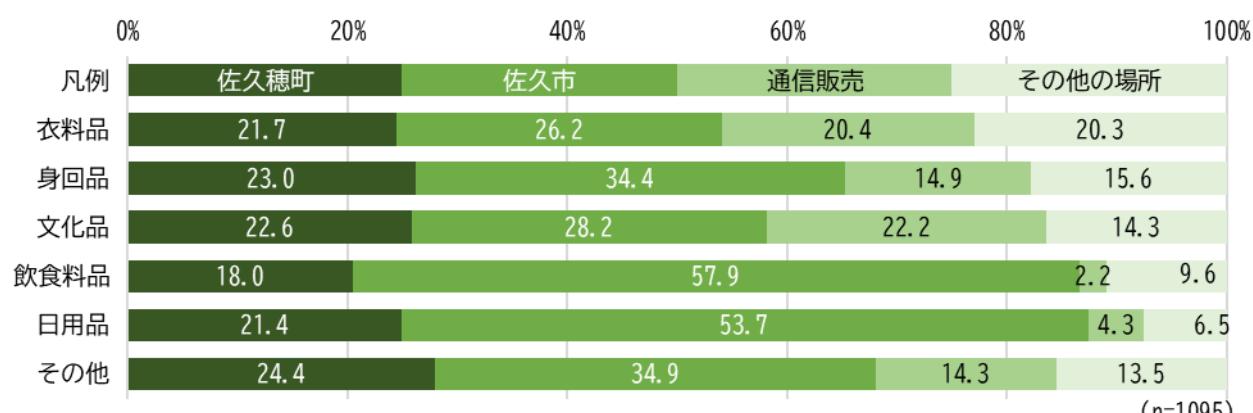
佐久市では、「衣料品」(74.2%)が最も多く、少ないのは「飲食料品」(17.4%)になっています。

佐久穂町で時々買い物をする品目は、特に大きな偏りはなく、「飲食料品」が主に購入する場所として選択された影響で、低い数値(18.0%)になっているものの、他の品目は20%代前半となっています。また、通信販売での購入は、「文化品」(22.2%)「衣料品」(20.4%)「身回品」(14.9%)の割合が高くなっています。

① 主に買い物する場所



② 時々買い物する場所



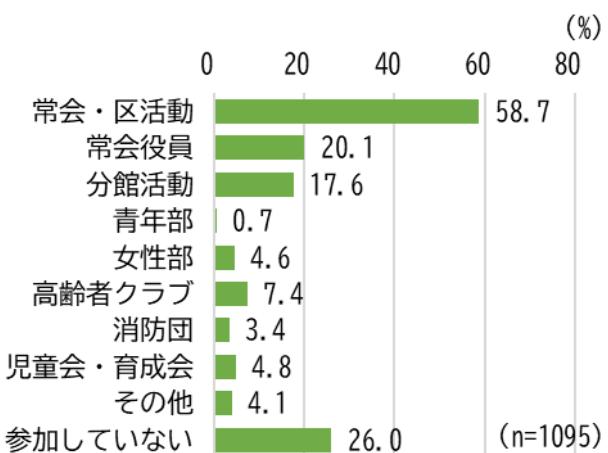
4. 地区や日頃の活動について

(1) 参加している地区活動(問10・複数回答)

常会・区活動(58.7%)は半数以上が参加していると回答していますが、「常会役員」(20.1%)「分館活動」(17.6%)以外は、10%を下回っています。

また、「地区の活動に参加していない」(26.0%)という回答は、回答者の4人に1人以上になります。

	度数(人)	割合(%)
常会・区活動	643	58.7
常会役員	220	20.1
分館活動	193	17.6
青年部	8	0.7
女性部	50	4.6
高齢者クラブ	81	7.4
消防団	37	3.4
児童会・育成会	53	4.8
その他	45	4.1
参加していない	285	26.0
回答者数	1095	

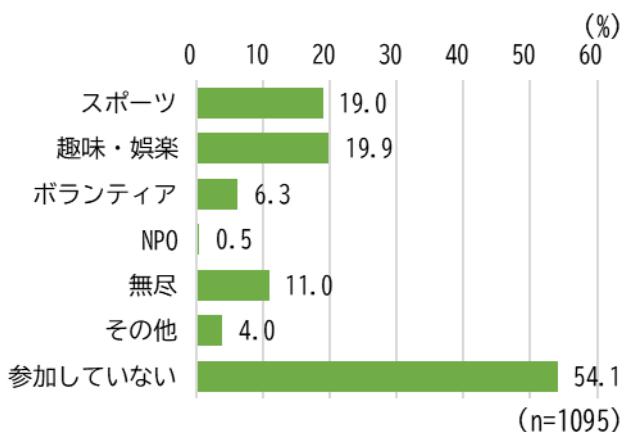


(2) グループ活動(問11・複数回答)

「グループ活動に参加していない」(54.1%)が半数以上となっています。

「趣味・娯楽」(19.9%)と「スポーツ」(19.0%)が、およそ5人に1人が参加していると回答しています。

	度数(人)	割合(%)
スポーツ	208	19.0
趣味・娯楽	218	19.9
ボランティア	69	6.3
NPO	6	0.5
無尽	120	11.0
その他	44	4.0
参加していない	592	54.1
回答者数	1095	



5. 佐久穂町の保育・教育環境について

(1) 保育・教育環境の充実度（問12）

「行政が行う保育・教育機関の施設や内容」と「行政以外による保育、児童・生徒の教育や交流」に評価では、全体的に前者の評価が高い結果となっています。

① 行政が行う保育・教育機関の施設や内容（単純集計とクロス集計）

全体としては、「とても充実している」(6.5%)と「充実している」(33.4%)の合計では、39.9%となっていますが、保育や教育と関わっていると予測できる「18歳未満と同居している」回答者では、肯定的な回答が64.4%となっています。一方「18歳未満と同居していない」回答者では、肯定的な回答の合計は29.8%となっています。この背景には、同居していない場合に、「わからない」(47.5%)という回答が多いことがあるといえます。



② 行政以外による保育、児童・生徒の教育や交流（単純集計とクロス集計）

全体としては、「とても充実している」(2.1%)と「充実している」(20.5%)の合計では、22.6%となっていますが、保育や教育と関わっていると予測できる「18歳未満と同居している」回答者では、肯定的な回答が35.9%となっています。一方「18歳未満と同居していない」回答者では、肯定的な回答の合計は17.2%となっています。

この背景には、同居していない場合に、「わからない」(57.8%)という回答が多いことがあるといえます。

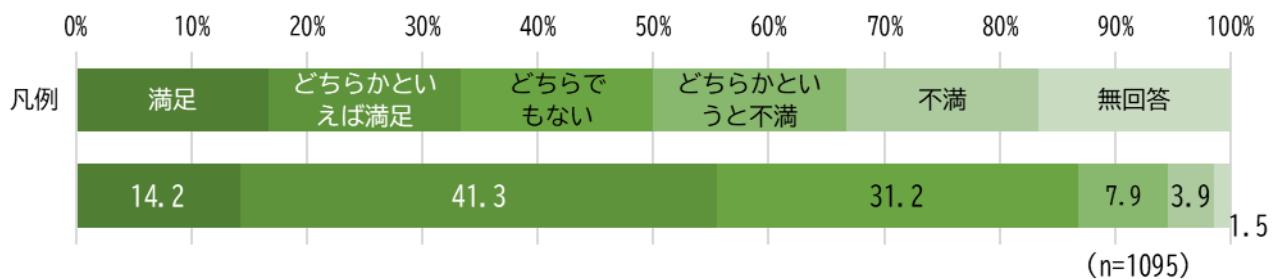


6. 暮らしの満足度、愛着、定住意向について

(1) 集落での暮らしの満足度(問13)

①単純集計

集落での暮らしの満足度では、「満足」(14.2%)と「どちらかといえば満足」(41.3%)の合計では55.5%となっています。



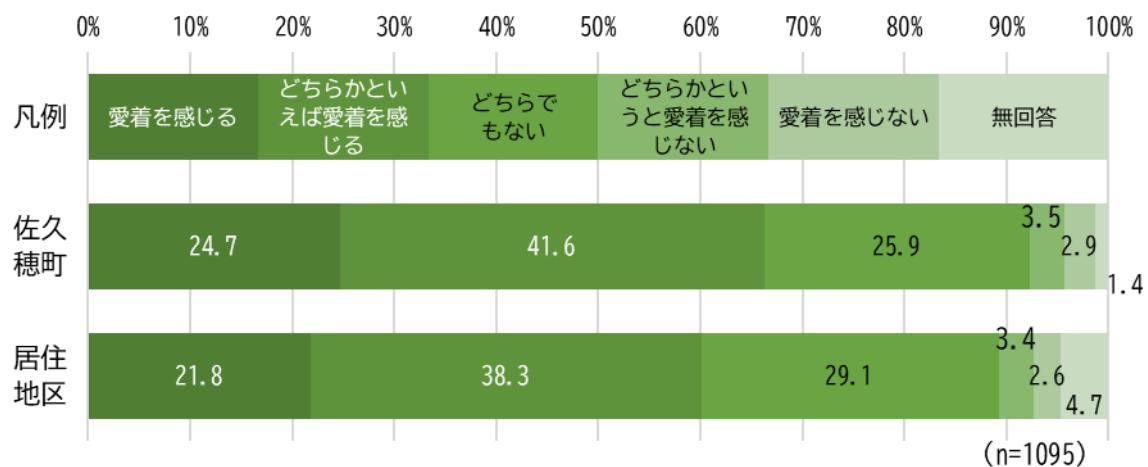
②満足度別の回答理由

	回答数
満足な理由	ご近所や人間関係が良いから
	自然が豊かだから
	利便性が良いから
	過ごしやすいから
	不満がないから
	町が好きだから
どちらかといえば満足な理由	その他
	近所付き合いや人間関係が良い
	特に不満も満足もなく過ごしている
	自然環境が良いから
	特に不便がないから
	住み慣れた地域だから
どちらでもない理由	その他
	利便性が悪い
	特に不満も満足もないく過ごしている
	近隣関係にストレスがある
	人口縮小や過疎化が止まらない
	地域の役割が多い
どちらかといえば不満な理由	荒れ地が多く道路も整備されていない
	その他
	利便性が悪い
	人口縮小や過疎化が止まらない
	地域の役割が多い
	荒れ地が多く道路も整備されていない
不満である理由	その他
	利便性が悪い
	地区の役割が多すぎる
	人口縮小や過疎化が止まらない
	その他

(2) 佐久穂町や居住地区への愛着(問14)

佐久穂町に対して「愛着を感じる」(24.7%) で、「どちらかといえば愛着を感じる」(41.6%) の合計で 66.3%となっています。

居住地区に対して「愛着を感じる」(21.8%) で、「どちらかといえば愛着を感じる」(38.3%) の合計で 60.1%となっています。



(3) 佐久穂町への定住意向(問15)

佐久穂町に対して「町内に住み続けたい」(70.4%)で、「いつかは町を出たい」(8.1%)となっています。

「いつかは町を出たい」(8.1%)という回答者について、将来のリターン希望では、「分からぬ」(58.6%)と多く、「いずれ戻ってきたい」(4.3%)となっています。

「いずれ戻ってきたい」(4.3%)については、3人だけの回答となっていますが、戻ってきたいタイミングは、就職(33.3%)、子どもの誕生(33.3%)、親の介護(33.3%)と分かれています。

①佐久穂町への定住意向

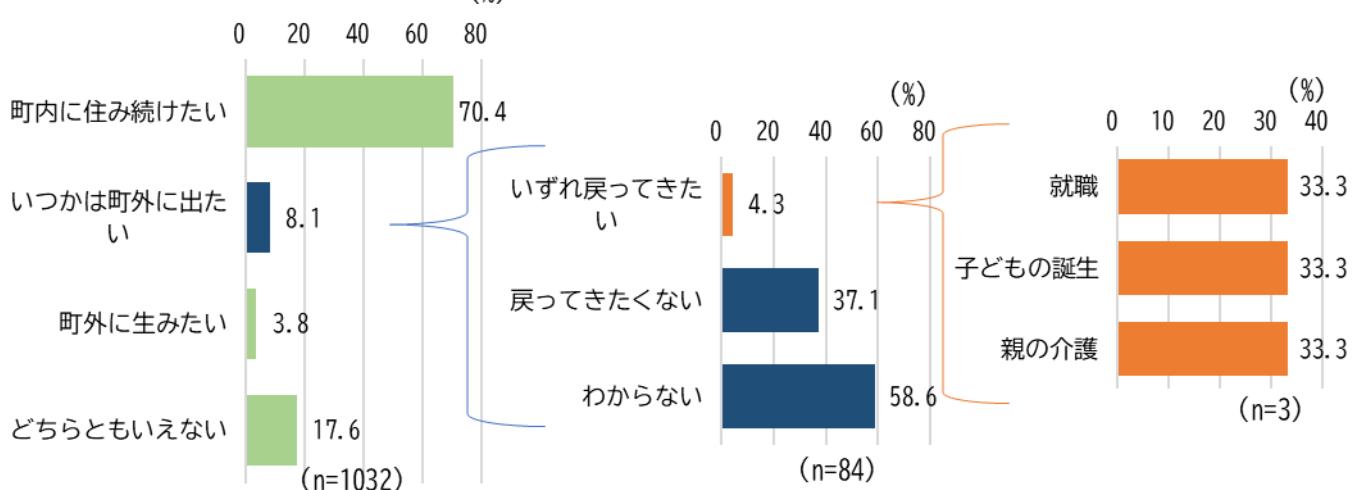
	度数 (人)	割合 (%)
町内に住み続けたい	727	70.4
いつかは町外に出たい	84	8.1
町外に生みたい	39	3.8
どちらともいえない	182	17.6
合計	1,032	100.0

②将来のリターン希望

	度数 (人)	割合 (%)
いずれ戻ってきたい	3	4.3
戻ってたくない	26	37.1
わからない	41	58.6
合計	70	100.0

③戻ってきたいタイミング

	度数 (人)	割合 (%)
就職	1	33.3
子どもの誕生	1	33.3
親の介護	1	33.3
合計	3	100.0



④ 問15の回答理由

ア 「町内に住み続けたい」回答の理由（回答数と全回答に対する各項目の割合）

理由の項目	回答数	回答割合 (%)
土地や家屋があるから	109	15.0
慣れた場所だから	100	13.8
他に行く理由がないから	75	10.3
生まれたところだから	66	9.1
愛着があり、住みやすく居心地が良いから	53	7.3
自然環境が良いから	51	7.0
社会インフラが丁度良いから	46	6.3
近所付き合いがしやすい	35	4.8
家族・親戚・友人関係があるから	24	3.3
就業や就学の都合があるから	16	2.2
子育てしやすい	12	1.7
農業や園芸を行いたいから	12	1.7
仕方ない	9	1.2
先祖からの家を守り子どもに残したい	6	0.8
その他	12	1.7

イ 「いつかは町外に出たい」回答の理由（回答数と全回答に対する各項目の割合）

理由の項目	回答数	回答割合 (%)
利便性が良いところに行きたいから	11	13.1
高齢になった時に不安だから	8	9.5
その他	8	9.5
家族関係で	4	4.8
温暖なところに行きたい	2	2.4
仕事や学業のため	1	1.2

ウ 「町外に住みたい」回答の理由（回答数と全回答に対する各項目の割合）

理由の項目	回答数	回答割合 (%)
利便性が悪いから	10	25.6
地区の役が無いところに行きたい	3	7.7
仕事や学業のため	3	7.7
家族関係で	1	2.6
その他	5	12.8

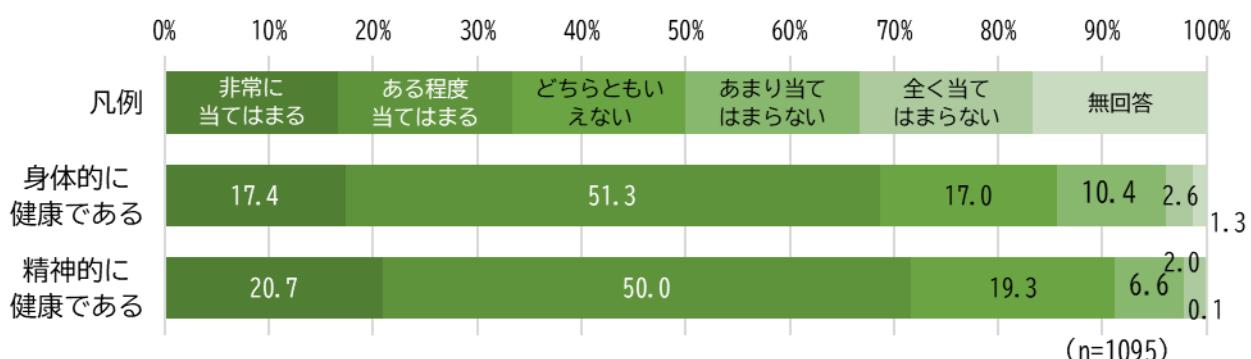
7. あなたとあなたの周囲の人々について

(1) あなた自身や周囲の人の心身の状態(問17)

①あなた自身の健康状態

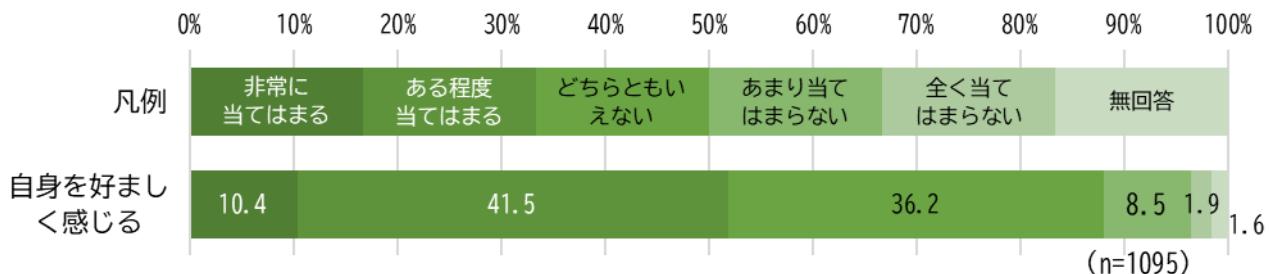
身体的に健康であるについて、「非常に当てはまる」(17.3%)、「ある程度当てはまる」(51.3%)で、合わせて 68.7%となっています。一方、「あまり当てはまらない」(10.4%)「全く当てはまらない」(2.6%)で、合わせて 13.0%となっています。

精神的に健康であるについて、「非常に当てはまる」(20.7%)、「ある程度当てはまる」(50.0%)で、合わせて 70.7%となっています。一方、「あまり当てはまらない」(6.6%)「全く当てはまらない」(2.0%)で、合わせて 8.6%となっています。



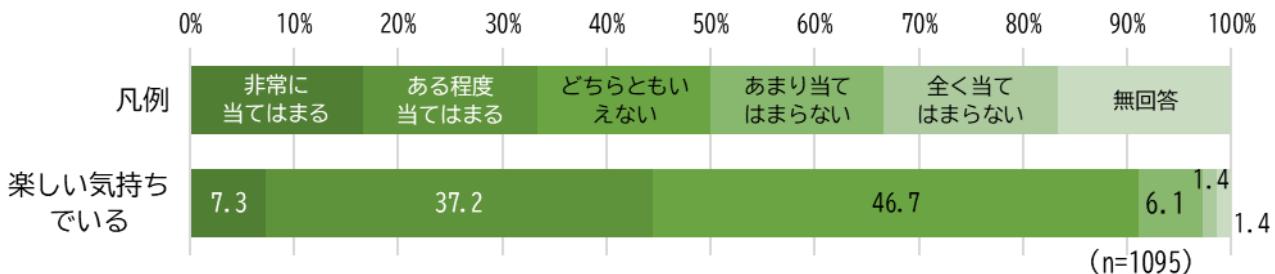
②自分自身のことを好ましく感じているか

「非常に当てはまる」(10.4%)、「ある程度当てはまる」(41.5%)で、合わせて 51.9%となっています。一方、「あまり当てはまらない」(8.5%)「全く当てはまらない」(1.9%)で、合わせて 10.4%となっています。



③自身や身近な人も楽しい気持ちでいると思う

「非常に当てはまる」(7.3%)、「ある程度当てはまる」(37.2%)で、合わせて 44.5%となっています。一方、「あまり当てはまらない」(6.1%)「全く当てはまらない」(1.4%)で、合わせて 7.5%となっています。



(2) 経済的・時間的なゆとり(問18)

経済的なゆとりについては、1~11点の11段階の中で8点以上の評価をした回答が、20.2%であり、一方4点以下の評価をした回答が、35.7%となっています。

時間的なゆとりについては、8点以上の評価をした回答が、26.7%であり、一方4点以下の評価をした回答が、35.0%となっています。

平均点は経済的なゆとりは5.4点、時間的なゆとりは5.6点です。どちらも中央値の6点より低く評価した回答が多くなる結果となっています。



※得点=1から11の評価結果を点数に置き換えての合計値を回答者数で除した評価の平均得点

(3) 幸福度と町の暮らしの満足度(問19)

町民の幸せの程度については、8点以上の評価をした回答が、39.9%であり、一方4点以下の評価をした回答が、17.8%となっています。

町の暮らしへの満足度については、8点以上の評価をした回答が、30.5%であり、一方4点以下の評価をした回答が、18.7%となっています。

平均点は町民の幸せの程度が6.6点、町の暮らしへの満足度については、6.2点です。どちらも中央値の6点より高く評価した回答が多くなる結果となっています。



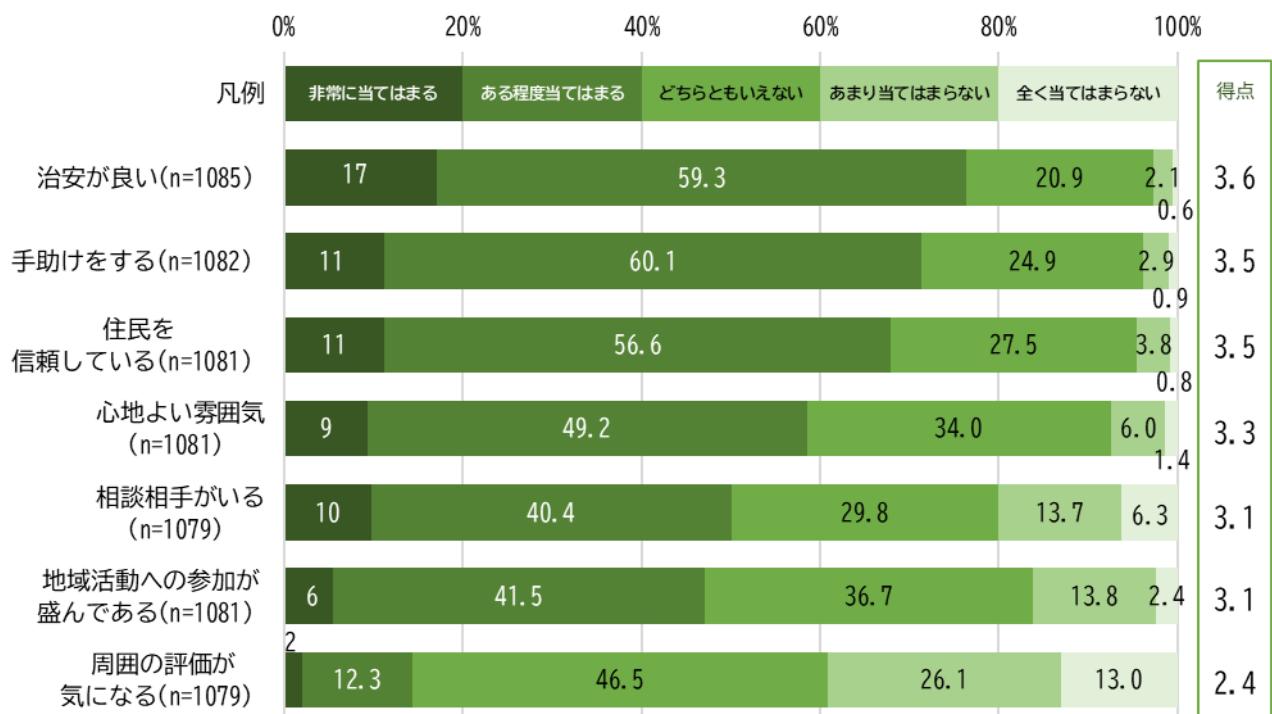
※得点=1から11の評価結果を点数に置き換えての合計値を回答者数で除した評価の平均得点

(4) 自分の住む地域についての受け止め

①集落について（問20-1）

以下の表は集落に対する各評価項目を、平均得点の高い順に並び替えたものです。

一番得点が高かったのは「治安が良い」は3.6点で、一方一番低かったのは「周囲の評価が気になる」で、2.4点でした。



※得点=「非常に当てはまる」を5点「全く当てはまらない」を1点とした5段階評価の平均得点

②佐久穂町について（問20-2）

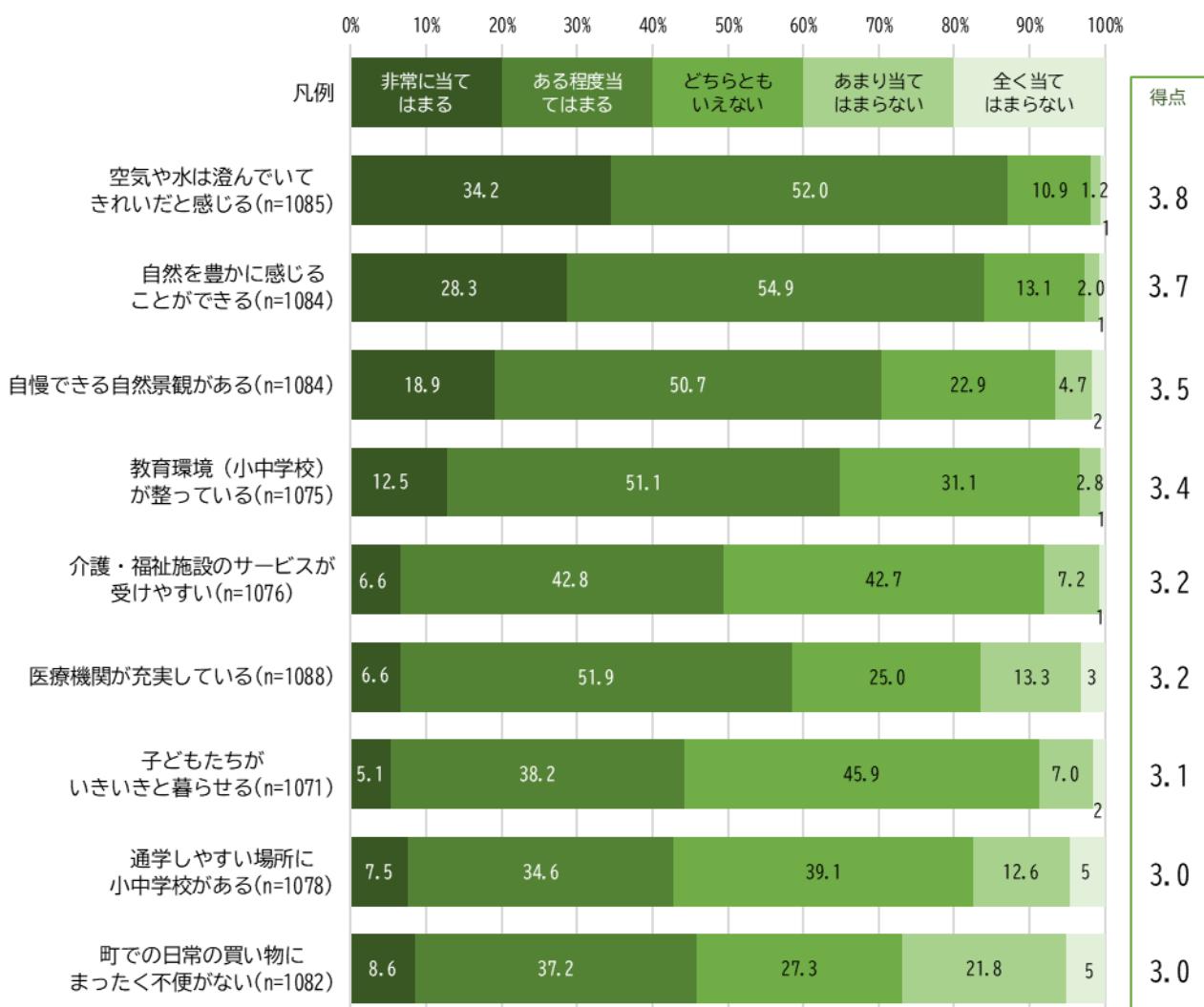
以下の表は佐久穂町に対する各評価項目を、平均得点の高い順に並び替えたものです。

中央値となる3点を基準として、3点以上の評価と3点未満の評価を分けて表にしてあります。

「ア 3点以上の回答」で、一番得点が高かったのは「空気や水は澄んでいてきれいだと感じる」は3.8点、次いで、「自然を豊かに感じることができる」が3.7点「自慢できる自然環境がある」3.5点となっており、上位は自然環境に関連するものが評価されています。

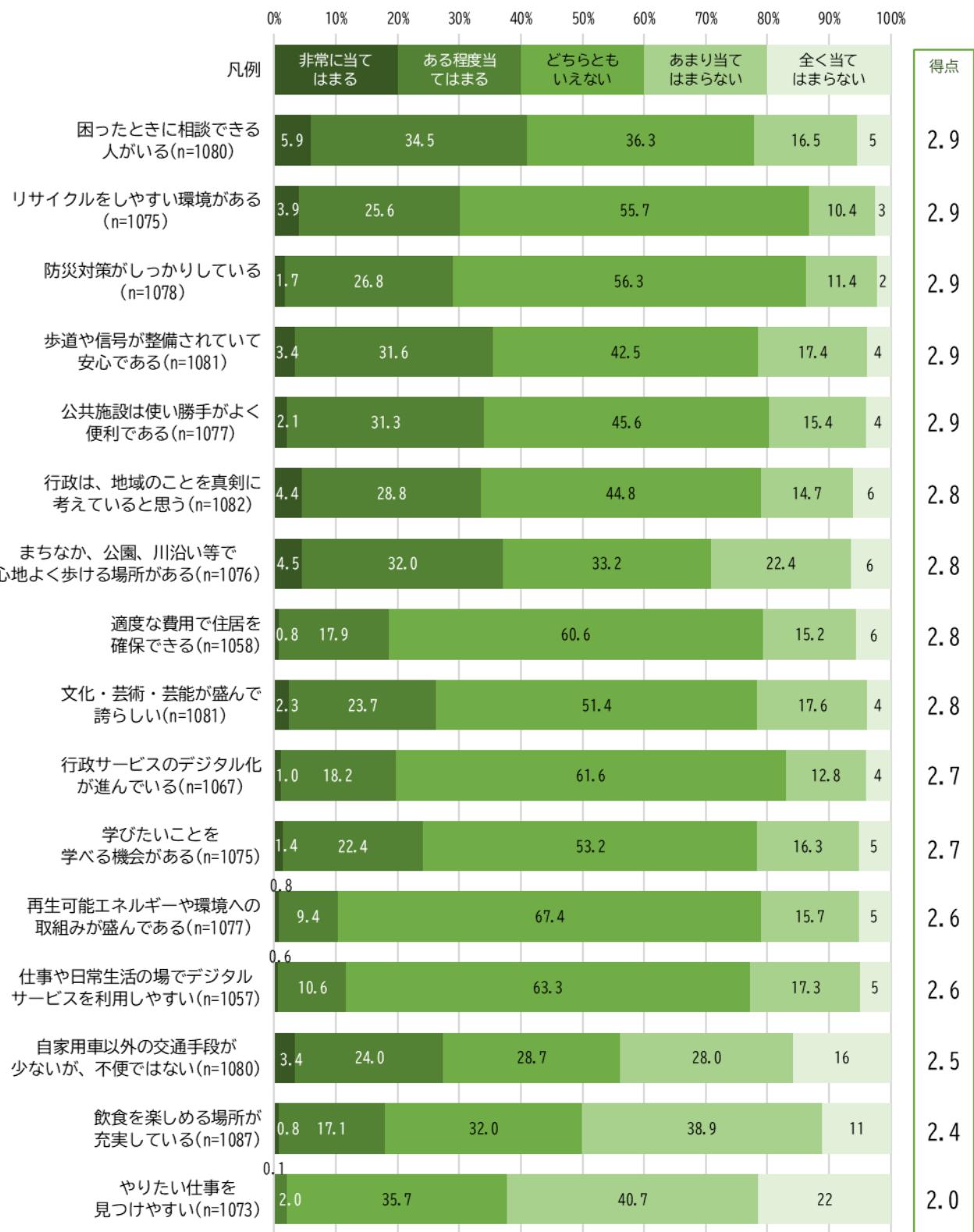
一方「イ 3点未満の回答」で一番低かったのは「やりたい仕事を見つけやすい」で、2.0点で、次いで「飲食を楽しめる場所が充実している」で2.4点した。

ア 3点以上の回答



※得点=「非常に当てはまる」を5点「全く当てはまらない」を1点とした5段階評価の平均得点

イ 3点未満的回答

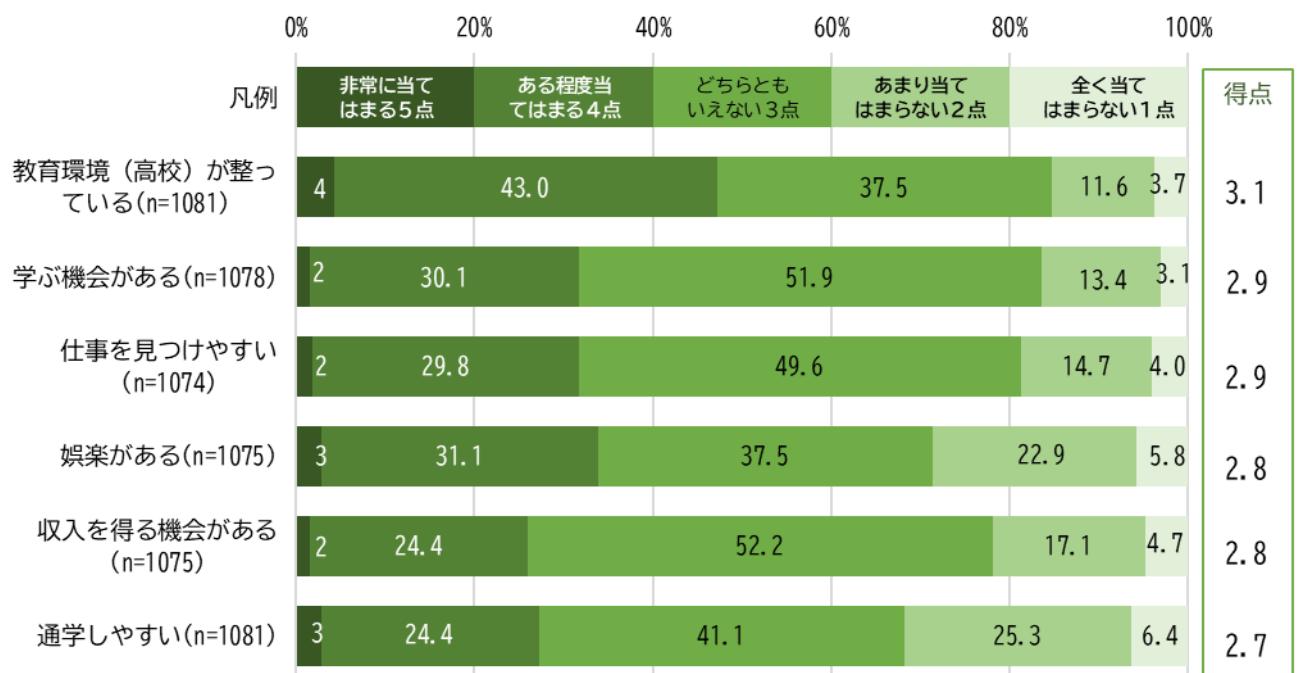


※得点=「非常に当てはまる」を5点「全く当てはまらない」を1点とした5段階評価の平均得点

③佐久地域について（問 20-3）

以下の表は佐久地域に対する各評価項目を、平均得点の高い順に並び替えたものです。

一番得点が高かったのは「教育環境（高校）が整っている」で3.1点、次いで、「学ぶ機会がある」が2.9点となっており、佐久穂町で最も評価が低かった「仕事を見つけやすい」も2.9点となっています。一方一番低かったのは「通学しやすい」で、2.7点で、次いで「収入を得る機会がある」で2.8点でした。

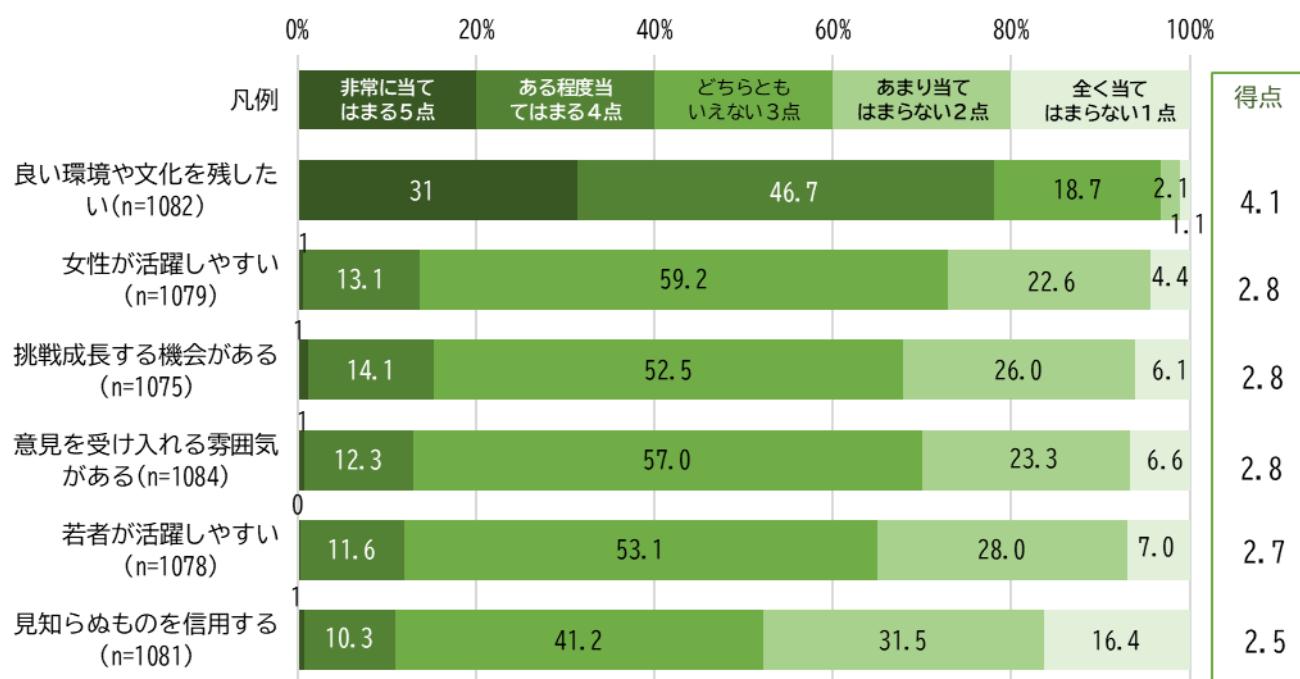


※得点＝「非常に当てはまる」を5点「全く当てはまらない」を1点とした5段階評価の平均得点

④コミュニティに対するスタンス（問 20-4）

以下の表は佐久穂町のコミュニティに対するスタンスについての各評価項目を、平均得点の高い順に並び替えたものです。

一番得点が高かったのは「良い環境や文化を残したい」で 4.1 点となっています。一方一番低かったのは「見知らぬものを信用する」で、2.5 点でした。



※得点＝「非常に当てはまる」を5点「全く当てはまらない」を1点とした5段階評価の平均得点

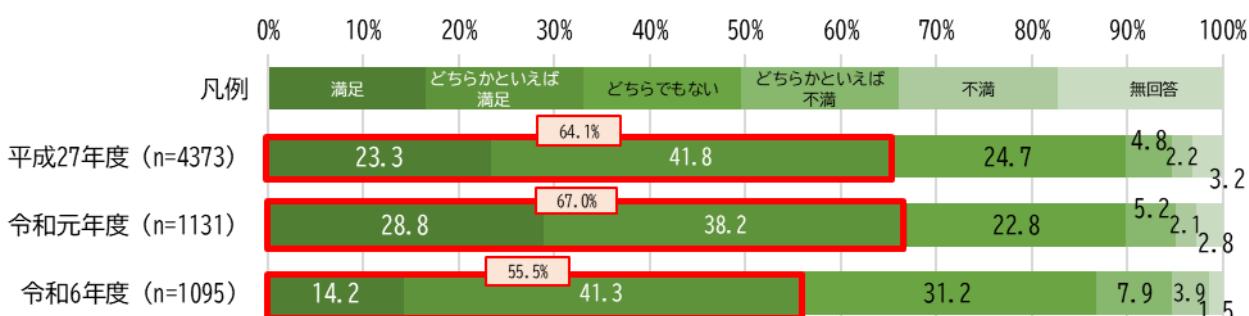
8. 第2期創生戦略指標の推移

(1) 集落での暮らしの満足度(問13)

第2期創生戦略指標の満足度については、67.0%を目標値としていましたが、令和6年度の調査結果では55.5%となっていました。特に「満足」という回答が、令和元年度（28.8%）から令和6年度（14.2%）におよそ半減したことが特徴です。

一方「不満」という回答については、令和元年度（2.1%）から令和6年度（3.9%）におよそ倍増しており、明確な「不満」という意思表示を示した回答が増加した結果になっています。

第2期創生戦略指標	基準値	目標値
住民の居住地区満足度	全体平均：67.0% (R1)	基準値以上 (R6)

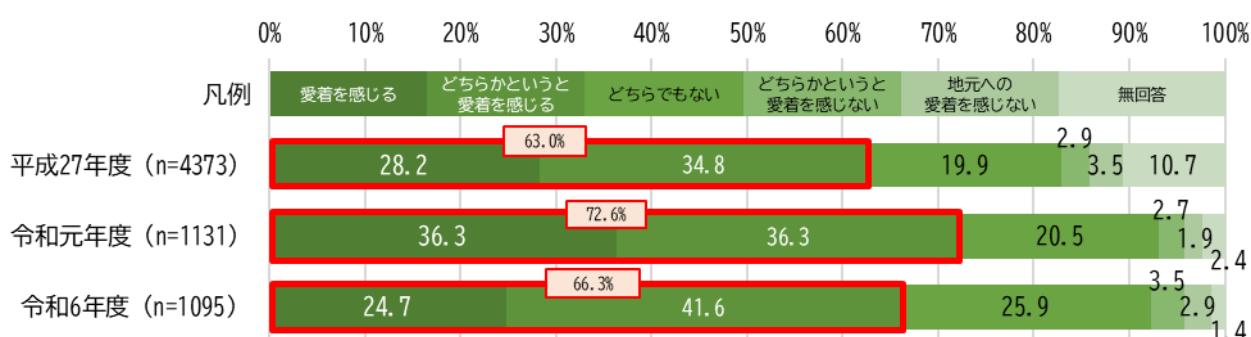


(2) 佐久穂町への愛着度(問14)

第2期創生戦略指標の愛着度については、72.5%を目標値としていましたが、令和6年度の調査結果では66.3%となっていました。特に「愛着を感じる」という回答が、令和元年度（36.3%）から令和6年度（24.7%）に減少したことが特徴です。

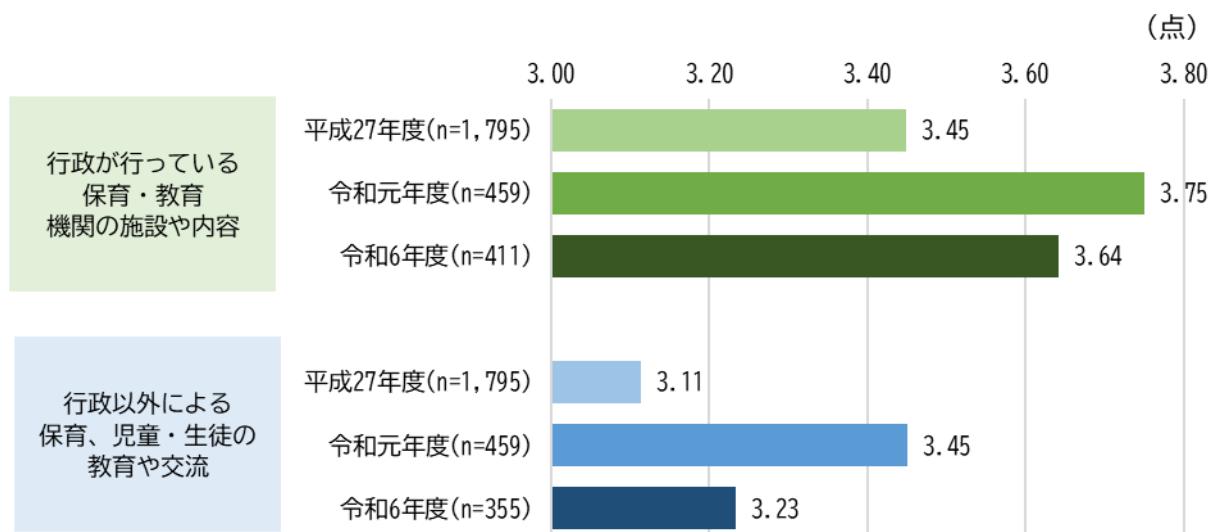
一方「愛着を感じない」と「どちらかというと愛着を感じない」いう回答の合計は、令和元年度（4.6%）から令和6年度（6.4%）と約3割増加した結果になっています。

第2期創生戦略指標	基準値	目標値
町への愛着度	72.5% (R1)	基準値以上 (R6)



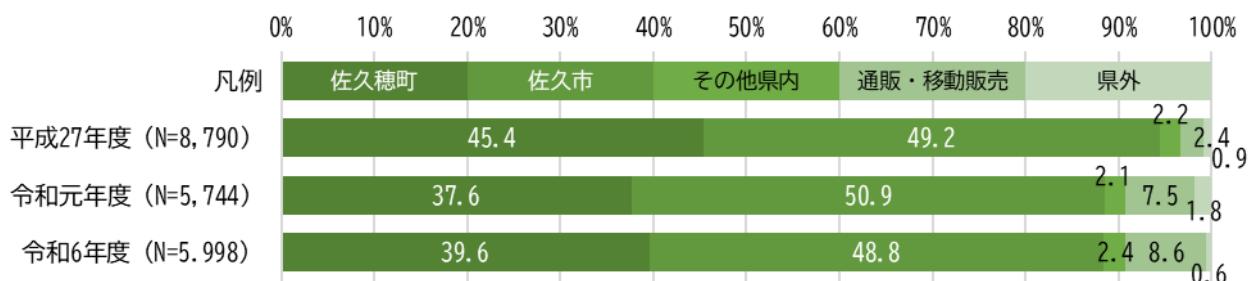
(3) 保育・教育環境の充実度（問12）

第2期創生戦略指標	基準値	目標値
生産年齢人口（15～64歳）における「子育て・教育環境魅力指数」	①行政が行っている施設や内容 3.75 (R1)	① 基準値以上 (R6)
	②行政以外による教育や交流 3.45 (R1)	② 基準値以上 (R6)



(4) 買い物する場所(問9 全ての品目の合算値)

第2期創生戦略指標	基準値	目標値
主に町内で買い物する家庭の割合	37.6% (R1)	基準値以上 (R6)



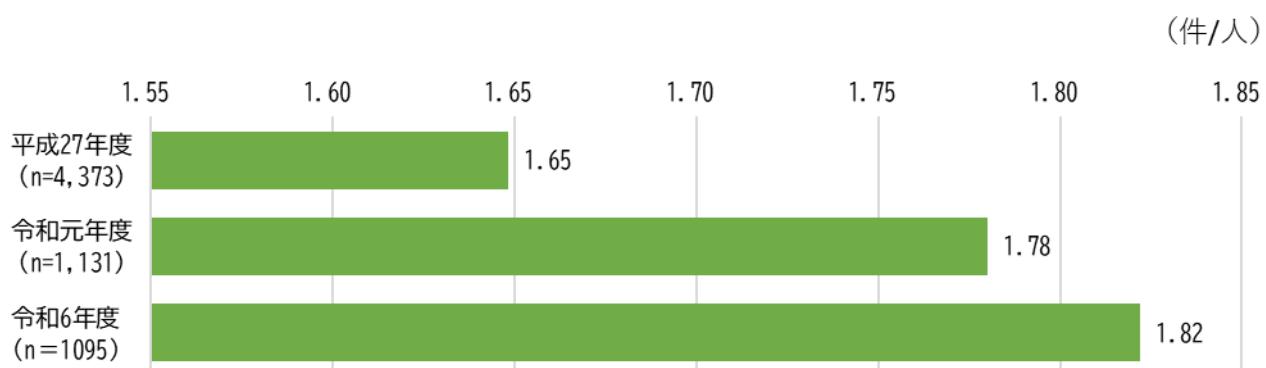
(5) 地区や日頃の活動について(問10・問11)

第2期創生戦略指標	基準値	目標値
① コミュニティに属する人数割合	①78.5% (R1)	①基準値以上 (R6)
② 1人当たり所属するコミュニティ	②1.78件/人 (R1)	②同上

① コミュニティに属する人数割合



② 1人当たり所属するコミュニティ数

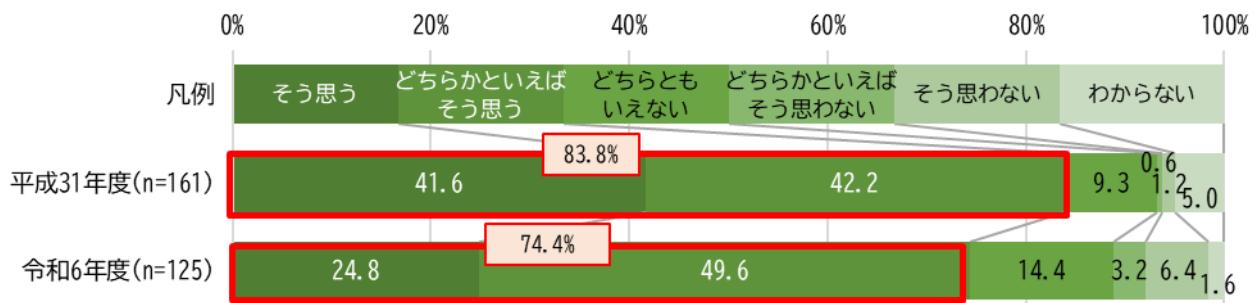


(6)「子育てしやすいまち」と思う保護者の割合

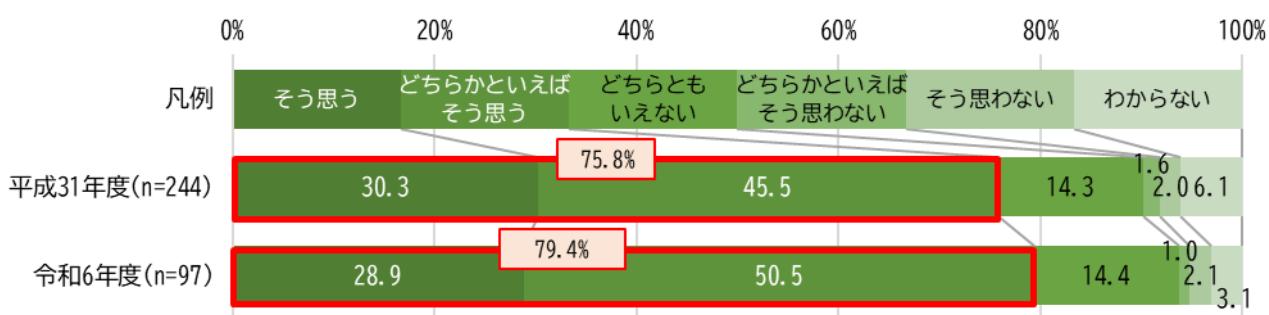
(子ども・子育てアンケートより)

第2期創生戦略指標	基準値	目標値
「子育てしやすいまち」と思う保護者の割合 ※「そう思う」「どちらかといえばそう思う」合計	①就学前乳幼児の保護者 83.8% (H30) ②小学生の保護者 74.3% (H30)	①基準値以上 (R5)
		②基準値以上 (R5)

①未就学前乳幼児の保護者



②小学生の保護者

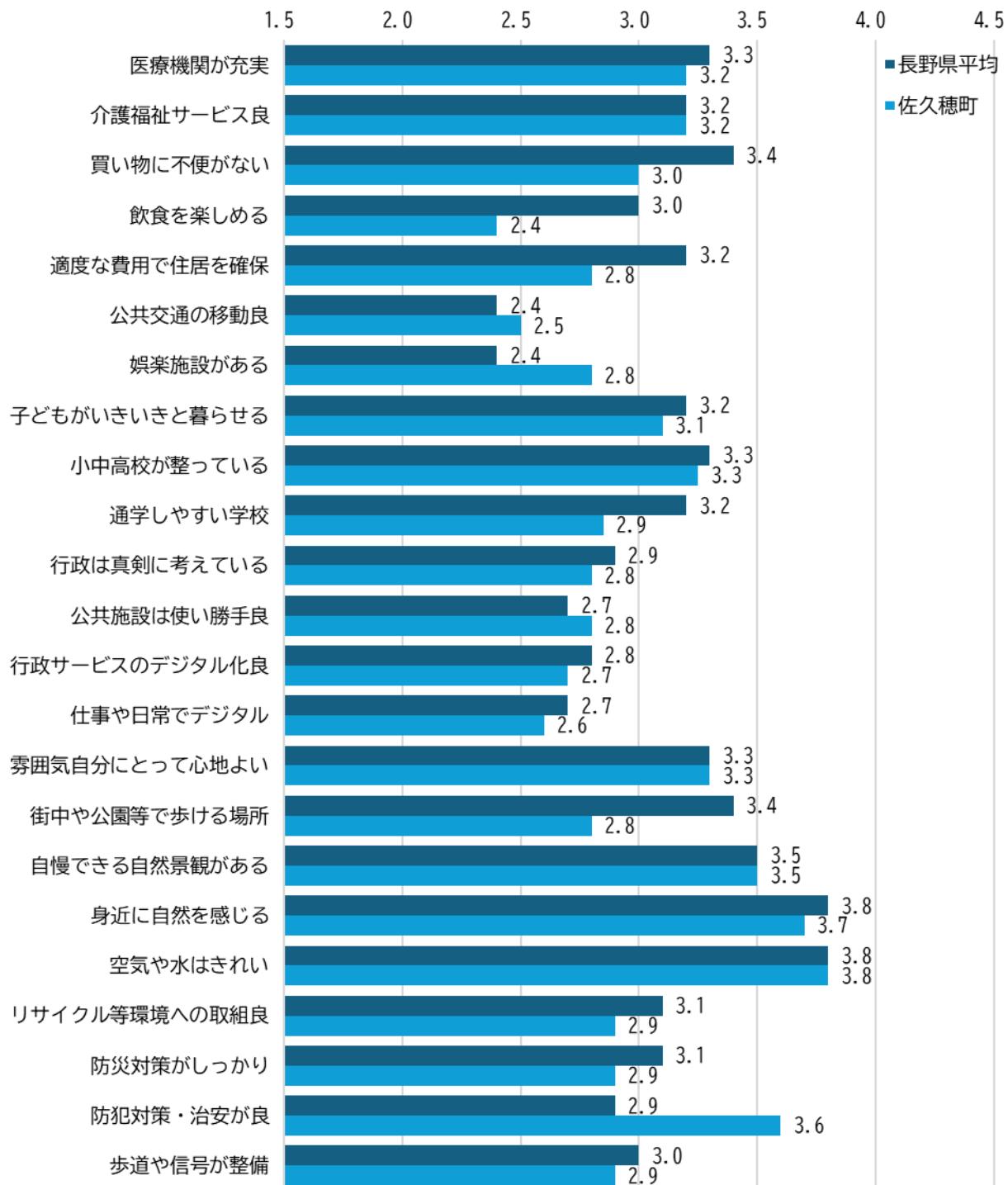


9. Well-Being 指標の長野県平均(2024年版)との比較

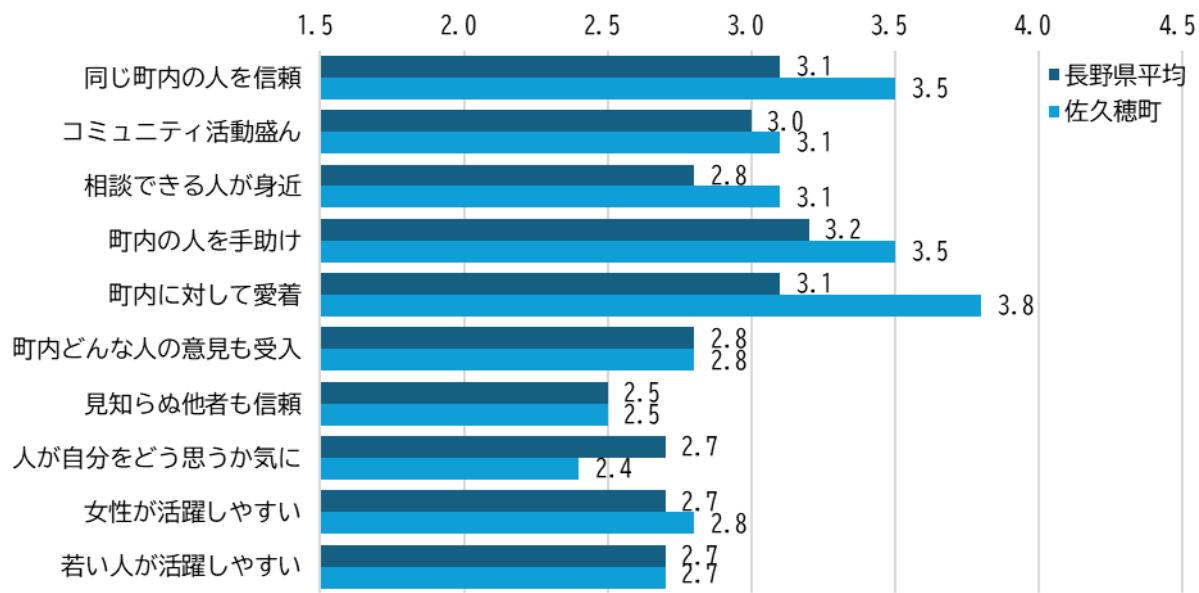
(1) Well-Being 指標

※デジタル庁が用意した調査項目に沿って、長野県内自治体が実施したデータを県単位で集計した結果を長野県平均としている

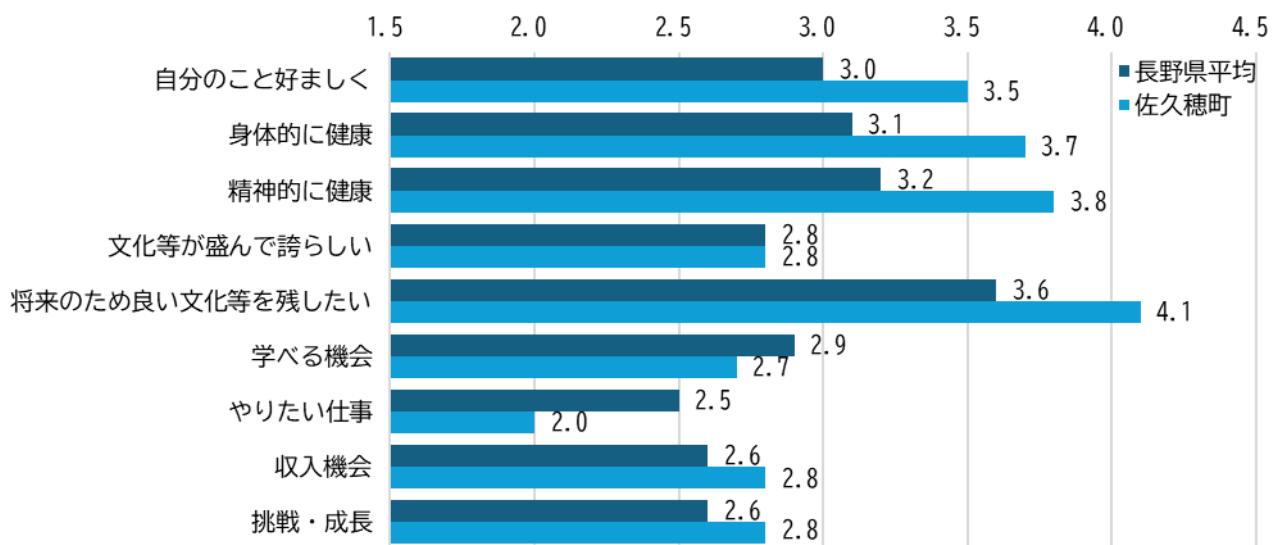
①生活環境



②地域の人間関係



③自分らしい生き方



10. 町、企業、住民などが力を入れていくべきこと(自由記述)

16~19才	
1	佐久穂の人たちは働き者で、高齢者でも何かしらの仕事をしようという意欲があると思います。心も体も元気で社会参加がずっとずっとかなう町であれば、幸せに暮らせると思います。
2	働きがいのある町にすべきだと思います。教育面だけでなく、仕事面でも一生懸命働いている人たちが、一生懸命働いた分のお給料をしっかりともらえるようにすべき。 仕事場の環境、設備など新しいものを作つて佐久穂町を明るくするのではなく、今あるものを変えるべき。
3	雇用の促進
4	伝統的なお店(酒造など)だけでなく、移住者が作ったお店とかも増えているため、各店舗で出店してイベントを開催したり、未成年向けに仕事体験・授業などを行つてほしい
5	八千穂高原など町内の自然を中心に観光を活発にし、環境の良さで知名度をアップさせる。 水道水の味など町民は普段意識しないが他方から来た人は驚くような、住まないと分からない魅力を移住希望者に向けアピールする。
6	PRをもっと積極的に行い、観光客を増やし、佐久穂町の収益と魅力度を上げる。 起業をした時の手当を増やし、起業しやすい町をつくり、活性化を計る。
20~24才	
7	地域完結型（小中高大学、専門学校、働く会社の充実）を目指すべきだと思います。
8	なんとか消費税の負担が減って買い物や消費がしやすくなつて仕事場というか会社がたくさんできて収入や懐に余裕ができるれば魅力はあるから住民が増えると思う。 省エネ還付金もなくしたほうがいいと思う汚い利権になるだけです。
9	町の特産品を増やす（果樹、野菜）
10	空き家などを壊して新しいものを作る（アパートやお店など）
25~29才	
11	出生祝金等による、次世代への補助金の拡充。 隣接市町村との差別化又は合併
12	そもそも国民全体が低賃金高税負担をしている中で地方自治体が頑張っても無意味だと思う。 兵庫県明石市のような成功している事例に学んだらどうか。
13	解答率、データの精密度をあげたいのであれば、回答者が面倒だと思うような文言、量にならないように工夫しなければ、このデータは信用できるデータとは言えなくなる。 そのぐらいは考えられる組織でないと今後は無い。
14	地区役員制度の廃止。回覧板、お知らせ等は屋内スピーカーで充分。 敬老の日の宴、地区ごとに行う必要性はない。デイサービスなどの施設で行えば？と思う。 議員は役場の職員さんが適任と考えます。議員いなくとも部長級の方々が会議した方が早いし、佐久穂町の為に議員になられた方々は交通費程度の寸志、地区役員に支払われる手当くらいの金額で充分ですよね。 山ばかりで平地の少ない佐久穂に大企業誘致は無理な話か。いずれ佐久市に吸収されるのか。自分勝手な事ばかり書きました、スミマセン。役場のみなさまいつもありがとうございます。
15	人口減少を抑制するために子育てに力を入れていってほしいです。また若い人が帰ってきたくなるような町にしていってほしいです。
30~34才	
16	未来の子供たちが安心して暮らせるために、若い世代が子育てをしたいと思うように子供の医療費を無料、オムツ1年分タダ等、分かり易い支援が必要。 少ない子供たちからお金を巻き上げても大した額にはなりません。 80,90年十分に楽しんで生きた人からこそ、未来の子供の為にお金を徴収すべきです。「老犬は新しい芸は覚えない」と言います。若い世代の意見を沢山聞いてください。
17	地域創生の中、巷で言われている関係人口の創出が佐久穂町にも重要ではないかと思っています。 様々な分野で繋がれるとは思いますが、第一次産業は重要なポジションになると思うので佐久穂町の農業をもっと盛りあげてほしい。

18	子育てをする上で、自治会や集落などの繋がりの大切さに着いては再認識しているが、行政サービスや自治体運営が、年長者や佐久穂町に長年居住している人向けに偏重している印象を受ける。 広報誌や回覧板、有線放送などの情報をインターネット発信に徐々に切り換えるなど、町外からの移住者にも目を向けた運営に切り替えていかないと今後立ち行かなくなると懸念している。
19	子どもと住めるような間取りの賃貸物件が少なく町外へ出てしまう佐久穂出身者が多い、大日向の私立学校へ入学する世帯も町外で物件を借りるなど、住む場所の選択肢が少ないと感じる。 新しく賃貸物件を増やすのも良いが、これから増える空き家を売買だけでなく、賃貸(町内企業や行政が協力し、ある程度住めるレベルにリノベーション)などで増やして貰えると助かるかもしれない。 げんてる号ネット予約 役場のホームページでもいいので掲載希望がある住民主体の集まりや町主体の教室、ボランティアなど町のコミュニティをネット検索出来るようにする。 不耕作地、耕作放棄地、放置林など増えている印象を受ける。上記活用し地元・都会の農作業に関心のある方を農業体験として週末だけでも農作業をするなど年間通して農業の体験をしてもらい、地元の農業関連者(定年退職しており現在も農作業をしている地域高齢者など)を講師としてワークショップのような事をしてはどうかと思っている。 うまくいかか分からないが農業、林業体験からこちらに新規就農者として定住してくれる方に補助金や住宅支援など出来ると良いのかと思う。
20	佐久穂町の子は高校に通う際、電車通学になる事が多いと思うので、定期代の補助制度をつくってほしいです。
21	若者が定住し、魅力ある住みやすい町作り 大きい書店など若者が行きたくなる商店を作る
22	何でもサービスしてしまって、それが当たり前になってしまふのではなく、住民と行政それぞれがお互いに歩み寄れる関係作りが大切だと思います。毎日お仕事お疲れ様です。
23	子ども世帯への支援を見直し、オムツ補助などもっと手厚くしていただきたい。 定住先で迷っている子育て世代の知人と会っても、移住を進められるほど佐久穂町のサービスに魅力がない。 進学が当たり前の世の中で、将来の金銭面のことを考えると今子どもを産むのをためらってしまう。 また、げんきができる公園（噴水周辺）の整備や、自然環境を生かした新しい取り組みをしないのが勿体無い。 他県で人気のある施設やイベントなどを取り入れようと検討したり、挑戦していく風通しのいい町に変わってほしい。
24	オムツ定期便や第一子から保育料無料など、子育て支援を手厚くしてほしい。 リビングマーケット以外のイベントの企画（朝市、夏祭り等）。 海外の人や文化との交流機会があると良い。 書店が町に一つも無いのは悲しい。 12時、17時のチャイム前後のブチッという大きい音で子供がいつも起きてしまいます。
25	東町商店街の活性化。祇園が出店等少なく今の子供達がかわいそう。昔のように盛り上がる2日間にしたい。予算厳しいでしょうけど花火大会の復活もぜひ。
26	子育てや、マイホーム購入がしやすい環境を整えると次世代の人々が住みついてくれ人口増加につながるのではないか
27	消防団に入っていないと何しているだろうという雰囲気が良くない。余計入らないと思う。消防団のLINEグループがあり、出なきや注意されるのも良く分からない。
28	田舎だからとか関係なく、そもそも日本は少子高齢化で若者が圧倒的に少ないし、この30年以上の不景気で働いても働いてもお金が足りない、そんな人数も時間もお金も無いのが今の若者です。 いつまでも古い考え方ややり方をしないで、時代に合った取り組みをしていかないと若者は居なくなるし、結果的に人口も減る当然の結果だと思います。
29	町外からの移住者を呼び込むのと同時に、今いる人が「これから先もここに住みたい」「ずっとここにいても不便はないだろうな」と思える環境を作ってほしい。特に子供も老人も若者も徒歩や自転車やシニアカーで町内どこの店にも安心して行ける様に、歩道の整備や休憩場所や公衆トイレの整備など徹底して欲しい。

	<p>今あるものを大切にして魅力につなげて欲しい。例えば八千穂高原の白樺林の電柱を一定区間だけでも地中化して、白樺の景観を売りにして欲しい。</p> <p>既に撤去されて残念だが、八千穂駅前にあった丸い昔ながらのポストをあえて残して使用するなど、町側から積極的に働きかけて今ある貴重なものをしっかりと保存し、町の雰囲気づくりに利用して欲しい。(県内でも似た規模の自治体でそういう工夫をしている地域が多い) 今あるもので言えば旧八千穂小中学校の校舎を誰もが入れる様な形で町が積極的にイベント等で利用したり、遺跡群を再整備したり、景観の良い場所に駐車場を整備して公園化するなど、通りすがりの人が見ても「明るい町」と感じられる工夫をしてほしい。</p> <p>地域や個人の問題などをいつでも気軽に相談できる匿名性の高い窓口を設置して欲しい。</p>
30	<p>Iターンしたいと思えるように、同じ世代の人たちの繋がりをつくる。若い世代が佐久市などに行かなくてもいいようにアパートが増えてほしい。</p> <p>テレワークなどができるコアワーキングスペースがほしい。空き家の活用を支援してほしい。</p>
31	高齢者が免許を返納しやすく、山中の観光地にもアクセスしやすくなって欲しいため、町内の公共交通を充実させてほしいです。
32	町営住宅や補助金の充実、保育士や教育者の待遇改善が大事だと思います。
33	驚きの結果ですね。ぜひ未来の子供達のためにもいい環境を整えてあげたいですが、家の近くにコンビニがあったり、集いやすい癒しの場所があればわたしは嬉しいです。
34	住民の大半が高齢者だからなのは分かるが、政策の中身が高齢者寄りな気がする。もっと生産年齢層や未成年に寄り添った政策が必要だと思う
35	<p>子どもの一時預りを、行政もしくは外部機関でもっと行ってほしい。</p> <p>働きたい、家の暮らしも楽しみたいし、一時的にでも気軽にこどもを見てくれる人がもつといたらいいのに…</p>
35~39才	
36	外灯を消しているようでは、だめだと思う。館旭の夜はこわくて外をあるけません。
37	大型の商業施設(コストコ、IKEA等)を建設し、雇用者数を増加させると共に、県外からの流入を促進させる。上記に伴い、アパートや分譲地、古民家をリノベーションし居住地を増加させる。
38	<p>人口が減少しても、という前提から考え直し、人口を増加させる方針を打ち出さない限り町としての機能の縮小は避けられない。</p> <p>分かりやすく佐久穂町で暮らすメリットの提示ができるかが今後の課題ではないか。</p> <p>医療、福祉の充実や住環境への補助といった、仮に他の佐久地域へ働きに出るとして住む場所は佐久穂町で、と思えるような環境づくりが必要。</p> <p>働く所が無い事は人口減少の大きな要因で、町をあげて企業を成長させていくような長期計画を立て、企業誘致を行う、起業への更なるハードル下げと数年間のバックアップといった方針があればと思う。</p>
39	働ける場所があれば良いと思う
40	<p>佐久穂町内に賃貸物件および中古物件を増やし、住みたい人が住める状況を作ることが急務と考えます。</p> <p>大日向小学校への入学を機に移住する人が多いですが、佐久穂町には住む場所がないと言われております、多くの方が佐久市や御代田町あたりに住む選択をされているようです。</p> <p>佐久穂町には、人の住まれていない物件も多いようですので、それらをうまく活用して、財務負担を抑えつつ実現できると良いのではないでしょうか。また、人口が減っても幸せに暮らすためには、常会等で行われている行事を明文化し伝統をきちんと残すことが大切だと思います。明文化されれば、新しく入ってくる人たちにも分かりやすいですし、今後もずっと残していくのではないでしょうか。</p> <p>小さな取り組みが、花を咲かせますように。</p>
41	<p>人口が減少してもとのことで、当てはまらないかもしれません、手厚い子育て支援。</p> <p>大切な子供達の健康のため、オーガニック給食を取り入れる。</p> <p>佐久穂に留まりたくなる様な、町づくり。</p> <p>移住者と、地元の方とが交流出来る機会作り。</p>
42	<p>千葉県にある保田小学校のように、使われていない学校舎を利用した道の駅などあると地域、観光共に栄えるのではないかと思います。</p> <p>町と人とのコミュニケーションの場ができたら、今の自然豊かな佐久穂町を維持しつつ人々から愛される町を守れるのではないかでしょうか</p>

43	人口維持のためには 2 点。 女性の働く場所を町内に確保するために企業誘致と、高齢出産の補助を充実させる。 人口減少の中では、前までやっていた事が実施不可になる。 無理して同じことを続けると辛くて辞めちゃうので、やる事を変更したりやり方を変えないといけない。
44	高齢の方が住みやすい環境より若い人が住みたくなるような環境の整備に力を入れて貰えると良いと思います。
45	障がい児（障害者）に対しての行政サービスや対応など期待できない町です。
46	人口減少という事を分かっているなら、もっと子育て世帯が移住しやすい環境を整えるべきだと思います。そしてもっと子育て支援に力を入れて欲しい。他の市町村の良いところいっぱいあります。（小海町だと出産後、町内で使える P マネー（商品券）が発行されガソリン代等に使える。知り合いの方に聞いたところ、「すごい助かるよ、小海町に住みなよ」とおすすめされました。
47	少子化が進んでいる中で、今後どうあがいても増にはならないので、移住者に対するなにかがあれば、と思います。（もうあればすみません） 保守的な雰囲気がある。土地とか、資産をもっと開放して、地元民と移住者のコミュニティーとかをつくる。
48	町の活性化の為には若者の居住やリターンが必要だと思います。 住みやすい環境ではあるかと思うので、SNS での取り組みを強化し、知名度を上げ、尚かつ企業（知名度のある企業）を佐久穂で使ってもらうと、活性化になると考えます。（御代田町のシチズンやミネベアなどがいい例）
49	山間地域なので難しいとは思うが、5G やその先のモバイル通信電波が町内の隅々まで行き渡るとありがたい。
50	アンケート回答を催促するはがきの発送にかかる郵便料金が非常に無駄だと感じました。
51	独居の高齢者が増えるとしたら、交通面の支援。病院や買い物へ行く時など。災害時、救援してくれる人が減って、要救援者が増える可能性が大きいので、公共の場と自宅に備蓄。個人としては地域でいさつする。
52	移住者が増えて、佐久穂町が活性化されている。
53	佐久穂町は、移住者が多くなっていると思いますが、先住者の意見にも耳を傾けてほしいかなと思います。（取り残されている感、すごく変わってしまったなと思う疎外感、とかですかね）ですが、移住者の方々が町を盛り上げてくれているのは確かなので、いい方向にみんなで向いていけるように共存していければもっとよくなるかなと思います。
54	高齢者の方々の持つ技の継承の機会を増やす。（畑、発酵食品、文化等），朝市（地域で資本を循環させる），回覧物と広報物のペーパーレス化
55	ここに記入して良いか分かりませんが知人の話なのですが働ける環境なのに働かないで母子手当を頼りに仕事を減らしている方がいます。 身内の話なので自分だけで秘めておけば良いのに他人に「私は、仕事をしなくても手当に入るから」とか「兄弟に送金して貰っている」だとかべらべら喋っています。 母子手当を貰っていて兄弟からの送金は、援助してもらっていることには、違いないですよね？なので年金や地方税を払わない人は、どうなのですか？この町が好きできちんとやっている方に示しがつかないですよね？町民の方は、税金のつかいみちをこういう方がいると思うと…幸せに暮らしていくために少し考えてほしいです。
40~44 才	
56	除雪の対応が遅すぎる。通勤時間帯にしても迷惑なだけ。 子ども優先ばかりで独身の人にとってデメリットばかりでメリットは全くない。税金で生きている奴はもう少し真面目に仕事しろ。役場の職員の対応が最悪。
57	子育て世帯が安心して定住できる施設、福祉、医療の充実と、魅力ある遊歩道（川沿い）や公園があつたらしいと思う。
58	最近、2050 年に消滅する市町村の予想が TV で放映されていて、その中に佐久穂町が入っていて不安な気持ちになりました。 自分で色々と調べた訳では無いですが、出産、育児、子育て支援が充実している場所に移住される方が多いと聞いた事があります。 公園など子供の遊ぶ場所は何ヶ所かありますが、経済的支援なども充実させてアピールしていく事も重要な気がします。子供の医療費を無料にしている市町村がありますが魅力を感じました。

59	自由に誰でも出入りできる場所の確保 公園やジムなど
60	自分の車がなくても安全に過ごせるための交通手段。 子ども達が外で思いっきり遊べる環境。 隣近所との助け合い、日頃からの声かけ。 住民の勤務体制に沿った役場の 24 時間営業。
61	茂来館へ登って来る坂道の雪が除雪していないことが多いです。 花岡地区への車だけでなく、茂来館の利用者の車もあると思います。 スタックしている車もみかけます。大変危険ですのでご対応をお願いします
62	もっとすみ良い町のために、地域で話がしたいです。
63	自動運転ができる車が少しずつ開発されていると聞きます。 今、町では、げんてる号が走ってくれていますが、今後は運転手不足や経費不足なども起こってく るのでは…と思うと、機械や AI など最新機器をとりいれて、働き手が少なくても暮らしが成り立つ ような工夫が必要になってくるのではと思っています。
64	素晴らしい佐久穂町を残したい。 佐久地域の一つになったとしても佐久穂町のマインドを残したい。
65	人口減少で、維持できない物が多くなるのはわかっているので、維持の最低限度の指標を決めてお いてそれを、維持できる方向を今から考えるべき 出産や育児には手を差し伸べやすいが、妊娠にはなかなか行政は難しいと思うのでだけど、妊活に 対して町が応援できたらどうでしょう？簡単に不妊治療に対して年額 5 万とか！ 費用対効果の点か らは低いのかもしれないのだけれど、人口減少は全ての人の危機だと思うので、町や住民が支えても 良いのでは思う。
66	子育てをしている今、近くに頼れる親がいないので、家庭のマッチングサポートがあったらなと思 った事があります。 例えば老夫婦など子供が遠いなどで寂しいという家庭と赤ちゃんのいる家庭がつながる。子どもの 顔を見て元気が出る老人と少し見てもらって心にゆとりの出来る母親、双赢です。血のつな がりのなくとも家庭の様な存在が町にいたらとても心強いです。 そんなマッチングシステム、いかがでしょうか。
67	役場の対応が人それぞれで悪い場合が多い。 中心となる役場の対応が良くなると、幸せに暮らせる期待も高まる。
68	農家の育成 特產品の向上 観光地の整備
69	空き家=お荷物、負担 ではなく コモンとして価値あるものという認識 「閉じる」ための儀式 (集落や行事など) 地域活性だけでなく、町の未来の在り方
70	気候変動による気温の上昇や天候不順で食糧の確保が世界的にも難しくなってきてている中で、田畠 が放棄されているのはもったいないと思っています。かといって、造成や企業誘致などの方法では環 境負荷が高く、地域のためにも環境のためにもならないと思うので、無農薬・無化学肥料など、環境 負荷の少ない形で、家庭菜園（10a程度とか）をもっと多くの人が実践し、田畠を活用して、町内 での食糧自給率を劇的に上げてほしいです。
71	町独自の政策（住民全体に対して）で町おこしができるように、春と秋に目で見て楽しめる桜並木 の道を造る。もみじやイチョウ並木などで県外からの集客 etc
72	今のままで良い。
73	川沿いが散歩できるように整備されるとうれしい
74	大人子供が遊べる室内、自然な場所の拡充。（アンケート募集）高齢者とコミュニケーションが取 れる集会所的な場所の確保。（将来自分が大人になっても不安にならなくなる）各企業の体験学習
75	医療機関の充実。受診したい時に診察してもらえる環境ではない。機器も古い。 お風呂屋があるとよい。 バスや電車（本数が少ない）がないため車がないと不便。中学生、高校生の足がない。 歩道が危ない。自転車で通る道ではない。道の駅の自転車を活用できない。 ゴミ袋の大きさ。中間の大きさがほしい。 住む場所が少ない。空き家の再利用をもう少し進めてほしい。 飲食店を増やしてほしい。利便性がないと満足に暮らせない。
76	働く場所の少なさを感じる。天気の良い時に佐久市のさくらさく小径みたいな所があると嬉しい。 使っていない施設の老朽化も考えた方が良いと思う。

77	町営住宅や町の分譲地が高い。立地や環境と見合っていない。子どもが思いきりボールや自転車で遊べる場所がない。使っていない学校のグラウンドや体育館を整備して個人で気軽に使えるようにしてほしい。学校の給食費無償化にはとても感謝しています。
78	今回のアンケートに答えて思ったことは、佐久穂町のことを知らないので、答えるのが難しかったことです。たくさん的人に情報が行き渡るツールなどがもっと普及されればと思います。
79	娯楽施設ができればいいと思う。
80	交通の便（げんてる号）などが十分に誰もが使えたらよい。 有機農家さんも応援し、人にも環境にもやさしい有機的なつながりのある町としてアピールしたらよいのでは… ファミリーサポートの充実（高齢の方、子育て終えた方々と子どもたち、子育て世代の支え合い、つながり生きがい作りにもなるはず）
81	3歳未満児の保育料無料 若い人向けのイベントの充実 企業の誘致 ツルヤの建て替え 町内のショッピング施設の充実
82	子ども達が、安心していられる場所作り。学校に行けない子たちも一人一人の存在を認めてもらえて、やりたいことや学びたいことができる環境が増えたら、未来の子どもたちの可能性が広がっていくのではないかと思います。
83	草刈りや雪かきなど、若い人ばかりに負担が掛かり、そういう現状が若い人をどんどん減らしていると思います。
84	子育て家庭への支援をどれだけ手厚く出来るかどうか、これに限ると思います。
85	空き家活用、空き家処分など。補助金が今よりさらに充実することにより進むと思います。 人口が減少しても他所から人が来る場所になれば活気がある町でいつづけられると思います。例えば作った道の駅がすたれないように、川遊び施設をつくる、時代に合わせてリニューアルし続けるなど既存の施設を大事に活用していくと町民としては嬉しいです。
86	子育てしながら仕事が出来るような環境をもっと充実していくことを望みます。
45~49才	
87	子供がいても移住しやすい環境づくり。・安価で住みやすい・子供に金がかからない
88	雇用に繋がる何かが欲しい
89	今を生きている1人1人が幸せでいられる様な町であってほしい。
90	教育移住の推進は佐久穂町の諸課題解決のためのキーアプローチであると考えます。 他の基礎自治体が真似できぬこの強みは佐久穂町の大きなメリットであると確信しています。税収入増加要因、コミュニティの活性化と多様性確保、郷土へのオーナーシップの醸成と持続可能なまちづくりにも資するものと思慮します。 このサイクルを継続していくためには、更なる空き家の活用など住居の確保はもちろんのこと、新たな気象災害リスクに対する防災対策など人命危険の高い事象を優先にした施策展開が必要です。（大日向小学校裏山の斜面崩壊リスクは町にとっても非常にクリティカルなハザードであるため”オール佐久穂”で取り組むことが望ましいものと感じています） 全国的に知名度の高い大日向小中学校と町の強い結びつきは全国的なモデルにも繋がるかと思います。更に町の発案で、近隣のさやか星小学校や風越学園など他のオルタナティブスクールとの関係構築・連携に繋げることができれば、大きな呼び水となり、国内外からの投資を生み出すこととなるはずです。 人口減少という課題を逆手に、様々な垣根を越え、町が持つ現在の強みを町主導で展開できるか否かが佐久穂の未来を決めることとなると思います。その箱をつくるのが役場の役割であり、その土壤が整えば必然的に企業や住民なども自発的・自律的に活動できるようになると思います。今後のコミュニティ創生戦略に大いに期待しています！
91	人口が減るなら強引に引き寄せれば良い。例えば、これから結婚する人や小さな子供がいる家庭に、土地を格安で買えるようにする。家を建てたい人はいるが、土地と家を両方買えない人がいっぱいいると思う。 佐久穂町住民より周辺市町村から迎える。現在ある団地の売れ残りは賞味期限切れと同じだから、二束三文で売っても良いと思う。 佐久穂町に住んでいる若い家庭には立地条件の良い土地や敷地を格安で与えれば家を建てると思う。佐久穂町から逃さないようにする。佐久穂町の大工や建設会社と協力して佐久穂町の業者で家を建てる契約でやったらどうですか。

92	夜になるとタクシーがなくなる。夜中に病院に行くために救急車をタクシー扱いするようになってしまふ。行政で対策を考えもらいたい。あとは、道が汚い。
93	ここに住みたいと思う魅力が無い。昔ながらの考えの人が多いのでは？
94	障がい児を育てるシングルマザーです。頼れる身内が誰もおらず、福祉サービスを限度目一杯使っています。高校を卒業したら子供の預け先がなくなり、仕事を辞めざるを得ません。あと2年少しで生きて行けなくなります。助けてください。無理でしょうけど。
95	ネット使用方を代行や教える施設を設置 自然保護活動、企業ゴミ減少
96	住宅は確保できるので、仕事をするところがあれば良いのでは。新規の就農者がいてくれたら良いのでは。
97	町の祭り、イベントに力を入れる。花火大会もしくは、祭りの後の花火があるといい。
98	野菜、お米、フルーツなどの地場の特産物が手に入るスポットが複数欲しい。大きな道の駅、町の駅でなくとも個人的に小さく沢山やっても良いと思う。 お土産や特産物に華やかさがないので、もっと紹介できるような特産物があるといい。子供が走り回れるような広い平地が意外と少なく運動不足になりがち。 スケート、ダンス、音楽、絵画など、スポーツや芸術分野の習い事ができる所が少ない。ブルーマリンが一社独占状態。安心して通える医療機関（特に小児科、皮膚科）がないので佐久市の病院に通っている。
99	佐久市の様な派手な景観や建物ではなく、ベッドタウンとして上手くアピール出来る物事が無いでしょうか？
100	道の駅、八千穂高原でのさらなる核となる商品開発など…（ワンハンドグルメやワンコインなどつい買いたくなってしまう様な…）共通の趣味のイベントなどもいいですね。 映画やドラマ撮影場所の誘致。（佐久穂町には大自然や建物など魅力的な所が沢山ありますよね）以上参考になりました！！
101	介護（入居）施設を増やす 温泉施設や観光に力を入れる いずれ隣接する市や町と合併したりしてしまうか… 工場、企業誘致
102	会社は、若い子をどんどんやとって、先輩から色々と学ぶ・おそれる 上司も現場をみる。
103	働く場所（会社等）が必要だと思う。
104	就職の斡旋 企業誘致
105	脱炭素型の生活やビジネスに対応した企業活動や農業、町づくりの推進。 住民の多様性を受け入れる力、対話の力の向上。
106	役場の方達も積極的に佐久穂町の事に取り組んでいただきたい。 新しくできた道の駅もあまりパッとしない印象でした。狭い、佐久穂の物が少ない、こだわりがない。人にお土産を買いたいと思い入りましたが、ここじゃなくてもいいやと結局買わずに帰りました。 こだわりのコーヒーもコンビニと比べても大差なく、こだわりを感じられません。 佐久穂町の良さを最大限に出しつつ、昔の良さだけに拘らず、新しい風を積極的に取り入れる努力をしていただきたい。 佐久穂町に住んでみたい！という方達にも喜んでいただける住居や若者たちが佐久穂町に帰って来たいと思えるような施設（こじんまりとしたカフェだけでなく、気軽にに入れて長居できる落ち着いた空間）を作って欲しい。 高3の子供はわざわざ佐久市のスタバやタリーズに行き勉強しています。 こじんまりとしたカフェや飲食店のみだと初めての人や未成年は入りにくい。 自然を壊すことは望んでいないので、空いている土地や家屋を利用していただきたい。 あと温泉施設がある事を望みます。なぜなら八千穂高原やスキー帰りにゆっくりくつろげる所がなく、観光客も小海や佐久市に行ってしまうので、佐久穂にある素敵な自然を利用した集客ができると思う。年寄りや幼い子供のためだけでなく、中高生や若者にも寄り添った考えを持っていただきたい。
107	人口減少と共に町職員数も考え直したり、少しでも税の削減になるようにご検討お願いたします。これから使わなくなる施設などは早めに調査して、他の地区と一緒に使うなどすればよいのではないか。使わなくなった施設は早めに取り壊すようにすれば管理も縮小されるのではないか。
108	佐久穂のみならず日本全体で活気がなくなりつつあり、先行きが不安という雰囲気があります。

	<p>個人情報保護法も大切ですが、それにより孤立する方々がおられより孤独になって声を上げられないように思われます。</p> <p>行政の方々も数が限られていますし、すべての方々へのサポートは難しいと思われます。</p> <p>地域と行政のより一層密な情報交換、または個人事業主の方への協力を仰いではいかがでしょうか。また地域の大会も高齢の方が利用するのにハードルが高いと思われます。かといってタクシーだと値段の面で厳しい（年金の方）ようです。町からの委託はいかがでしょうか。ご検討いただけますと幸いです。よろしくお願い申し上げます。</p>
109	町外からの移住者の方々のアイデア活力がすばらしいと思う。 その方々の意見を取り入れながら地元住民が協力し合って町の環境作りをしていくべきだと思う。
110	高齢者動手段の充実。高校通学時の移動手段の充実。 放課後、土日に子供を預けることが出来て、親が安心して仕事が出来る環境の整備。 空き家の無料提供。
111	移動手段の充実。(高齢者、子ども、都心からの観光客など車を使えない人たちの移動) 主要道路の安全確保や見た目も大切にした環境整備。 宿泊施設や、町民が気軽に集まって食事や交流のできる場所や食事のサービス。 温泉などの観光客と現地の人の憩いの場 チャレンジショップやスタートアップ企業、コワーキングスペースが集う公共施設 昔ながらの駄菓子屋復活と、子どもがいつでも安心して遊べる施設の充実 など
112	年をとった時の交通手段や、困った時に頼れる場所 人がすぐに見つかる環境整備。若者が就職しやすく住みやすい（若者が活躍できる場所など）町にし、佐久穂町から流出しない環境を作っていく。
113	高齢でも 動きやすい街づくり げんてるの強化←自動化の未来
114	新しく入って来る人達（佐久穂町に移住してくる方）の受け入れを柔軟にして。歓迎していくたい。
115	人も少なくなっている中で、役員になられた方の負担が大きく、そのあたりも何か良い方法が無いか、検討していただけると有難いです。 「飼い猫」「飼い主のいない猫」ちゃんたちへの補助金（不妊、去勢手術）検討していただきたいです。
116	空家、（放置状態の）荒地の整備、またはそうならない為の事前準備方法を周知する。畠、田んぼがあることも幸せな環境だと思うので、高齢化で農業が減少していく事の無い様、希望者に畠、田んぼをレンタル。 町、企業の新しい事業の1つとして通年生産可能な野菜（花、果物ハウス）を作る、ブランド米を作る。 町内循環バスを充実させる。賃貸物件が少ない気がする（若い世代向けに）又は移住希望者。交番（大日向、海瀬など所々にあった）が無くなってしまい、日常におまわりさんの姿を見かけなくなってしまった、どこなく不安。町と一人世帯でズーム。
117	町の規模に比べて常会の数が多い。統合を進めないと行政の様々な仕組みが回っていかなくなると思われる。
118	少し前になりますが長野県内でも20代の女性の県外への（就職での）流出が多くなってきているとニュースでみました。 20代の娘にも地元で就職をした子が数人居ましたが、気が付くと皆地元ではなかなか良い仕事が見つかないと、東京へ 結局残った娘も友だちが居なくなり、来年には、長野市へ行く様です。 男の子はまだ地元に残っている子はそこそこ居ますが、女の子はやりたい事ができる都心に行きたくなる様です。若い子にも魅力的に思える職場が増えると良いのですが…。
119	佐久地域だけで見ても、佐久平の発展で人口が集中しているのは、通勤通学、娯楽面を見ても仕方ない事だと思うし、マネできるものでもないと思う。現職場が川上村なので、外国人（特定技能の子）がたくさんいるが、良い事悪い事あるかもしれないが、うまく回っているようにも思える。 農業はもちろん工場などでも、そういう外国人の子らに頼っていくのは必要な事だと思う。同じ人間なので、国は違っても一生懸命な子は同じ様に一生懸命です。移住だけではもうどうにもならないと思います。国境のない町づくりをしていてもよいと思います。
120	天神町は高齢化率が高く若い人がいないのに常会をなぜ4つに分けているのだろう？役員とかも昔のままなので、現状に合った編成をしないとダメだと思う。

	昔ながらの企業だけでなく、新しい企業（若い人達が働きたいと思う様な）を誘致する。コストコやラウンドワン、イケヤなど佐久地域に無い店舗を誘致 年齢も常会も答えさせているからおおよそ誰が答えたのか個人が特定されますよね
121	道路や公園の整備などして、税金をかけていけば 地域住民への負担が減ると思う。
122	買物が出来るところが少ない。働く所も少ない。商業施設など呼び込み雇用を増やす。 又農業に補助をして若い人達に新しいものを作つて頂き、国に頼らない自給自足が出来るような町になれば人口が増えるのでは。
123	トップの交代が望まれる
124	若者が移住や住み続けたく成るような、宅地や行政サービスの充実に力をいれるべきと考える。 子育て世代への充実度が必要。
125	自分は移住者で4月から住んでおりますが、佐久穂町はカルチャー色が薄いと感じます。 自然、音楽、アート、食、などがないと若年層の移住が増えて行かないと思うので、たくさん企画して頂きたいです。（高齢者にウケるかは別として）。正直、エリア的なポテンシャルは持っていると思いますが、勿体無いと感じます。 また、政治の話だと思いますが、旧八千穂村とそれ以外の地区とが分断されていると感じています。
50~54才	
126	地域の中で助け合える仕組みづくり 人口減に合った（添った）地区役員の内容など町が早めに対応してもらえると有難い。
127	直近で思うのは常会活動も高齢のため参加できる人が減っており、全ての役を交替で負担するのが難しくなっています。 区のくくりの再編成も打ち手のひとつとしたら良いのではと思います。また、佐久穂に企業が少ないので定住がすすまない一因と思うので、佐久穂と協力できるような企業誘致は積極的に取り組んだ方が良いと思います。 交通不便の解消として、げんてる号のような取組は一般利用OKのPRも含め、残しておいてほしいと思います。
128	町の衰退や人口減少を止める事は不可能だと思う。 いづれは消滅すると言う覚悟を持って生活をする事が大切だと思う。
129	移住意向があるが住居の確保の問題などで踏み切れない人がいるという話を聞いたことがあります。 一方で地域には空き家、空き地などが多く見られます。 行政主導で需給のバランスを改善する取り組みがあると良いと思います。
130	元気が出る公園をもっと魅力的にする 保育園、小中学校 他にはないイベント等を取り入れる 役場職員のやる気向上！！（挨拶、時間厳守など徹底） 中学入学時の制服無償化
131	十石峠の観光に力を入れてほしい。あるものを利用する。ダム、キャンプ、他の観光地の真似をいさぎよくする。
132	徳島県の神山など参考にする。地元民と移住者がもっと交わる様に。御代田はデザインで第一線で活躍している人々がイベントにも出店したり、人を呼んで盛り上がっていますね。 佐久穂にもいろいろなスゴイ方けっこういます。その人たちも巻き込むとか？今までどの自治体が取り組んでないエコ、本気のエコ活動をする。
133	AI技術を取り入れる
134	ふるさと納税してもらえるような環境
135	子供から、高齢者までが安心して暮らせる町になればいいと思います。そのため出来ることがあれば協力していけばと思います。
136	若い世代が活躍出来る雰囲気や場所が必要だと思う。
137	若い方が、働きやすい職場作りを、役場内から発信して欲しいです。子育てしながら、安心して仕事の出来る環境を作ろうと言うのであれば、役場内の雰囲気も良くしていかなければ、絵に描いたモチのようで現実にはならないのではないかと思います。もっと、若い方が伸び伸び活躍で来る、広い心を持った地域であつて欲しいと思います。

138	日なたの優良農地とかん水があれば、農業はまだまだ成長産業として勝負できると思います。地域の役員が多すぎて、自分の事業をやる時間がないのがきついところです。
139	大学を誘致する。 森林セラピーの拠点をつくる。ピーアール。
140	高齢者が生きがいや楽しみをもてる居場所作り。子ども食堂じゃなくてシニア食堂みたいな。 1人暮らしのシニアの方が気軽に食べに行ける様な、お料理を作るのもシニアスタッフで、やりがいをもてる様な場があつたらいいなと思います。
141	買い物難民を増やさない為の取組み。 自然災害が起きにくく、天候(晴れが多い)も安定、夏でも夜は過ごしやすくなるなど、暮らしやすさを移住検討者へアピール。 美しい景観を次世代へ残す為にも、千曲川河川敷(両岸)の、大きくなりすぎた木々の伐採、整備が急務だと感じています。よろしくお願ひします。
142	住み続けるためには就労環境が一番大切だと感じている。 子供が通える進学先が県外の場合、仕事がなければ戻ることはできないのではないかと思う。 高齢になっても仕事を続けることが当たり前になっていく中、通勤方法、通勤距離などの不安は多い。また文化的な活動拠点としての魅力が少ないと感じる。 自然の豊かさ以外の魅力も合わせ持つ地域が強いと感じる。大日向での教育施設の充実は成果がでているので、卒業後もこの地に残る選択をしてもらえるかがとても重要な指針となるのではないかでしょうか。
143	大日向小学校のようなモデルで外部から若い世代が移住してもらえるのは有り難い。 同じような取り組みを模索したり、道の駅のような町内の発展を両輪で推進していただきたい。 また中部横断道の早期全面開通にも尽力してインフラ整備を軸にした人工交流も積極的に行っていただきたい。
144	はたらく場所が町外の方も多いので、昼間町内で色々な事があっても参加できないし、休日にお店、駅の人、やっていない、いない事もあるので利用せず、町外の方がよくなってしまう。悪循環ですね。
145	何かに特化した自治体に人が集まっていると感じる。思い浮かぶのは…。大日向小、中?? 町全体で、子供の教育に力を入れる? 何ができるのだろうか…?
146	子供のいる世帯以外にも一時金を年に数回支給してほしい。
147	ペットと暮らしやすい町としてアピール
148	老人に向けた介護と子供手当の充実
149	町の職員の皆様はとっても親切で温かく心が救われています。 ですが運営は隣接の佐久市や小海町に比べると町民の暮らしに対するサービスが少ないと思います。 げんてる号を高齢者も 100 円で乗車できるなど、町民の意見も聞いて欲しい 病院はここ数年で診療科や医師、検査機器が増えました。感謝しています。 専門の耳鼻科なども増やしていただけると助かります
150	閉校した校舎。グラウンドの再利用（八千穂小）リノベーションして人の集まるような取り組みなど。子供が通った校舎、校庭が雑草で覆われているところを見ると悲しくなります。
151	高齢者をいつまでも、他者貢献ができる、社会の役割が持ててもらえるような地域作り
152	高齢者と子どもがふれあって子どもに町への愛着が湧くような行事や施設を企画して欲しい。(高齢者は元気に、子どもは知恵を受けつぐ) また自然が近くにあるので町主催の子どもだけのキャンプを年に何回かやってほしい。(子どもの地元への愛着と自主性を育む)
153	働く場所(企業誘致含む)の確保と、佐久穂町としての特色:自然(八千穂高原、各公園)、高速道路、教育(特色ある学校)などを活かし、年寄りから、若者が住みやすい町である事が、アピール出来る街づくりに、期待します。
154	就業先となる会社の誘致
55~59才	
155	農地バンク等の他町村で行っているところを進めたり、時代に見合った暮らしを取り入れたらどうかと思います。
156	コストコなど誘致して、それに伴い、飲食店を増やしてはどうか。今の状態で飲食店を増やしても最初だけにぎわって、後はダメになる可能性が大きい

157	若い人達にとって仕事、娯楽のいずれにも魅力ある企業や施設は現状ほとんど無いのが実態だと思います。大手の魅力ある企業を誘致できたら良いのかもしれません。人口減少は続いているから、東京などから移住して来られている人達も増えています。その方たちに移住して良かったと思ってもらえる様なサービスを提供するのも人口増加につながるのかもしれません。
158	人口が減少しても幸せに暮らしていく、この考え方がそもそも手遅れだと思う。 人がいなくなり税収も減り今までと同じかそれ以上を望むことは困難。 新しい建築物建造物、新しい道路を造る今までのやり方を改める必要があると思う。 農業でも観光でもまた人口増の方法等様々な意見を取り入れ活性化をする必要がある
159	佐久市岩水を、佐久穂町に入れて欲しい。 中学までの通学がとても不便に感じます。学校はすぐそこにあるのに、親の負担、子供の時間、友達をすごすゆとりが、かなり変わると思います。 早期の実現を願っています。
160	町の中心部とそれ以外の差があることを考えること。 移動販売車を企業と協力して運営する。ひとり暮らしの家に、安否確認ができるケイタイやタブレットの配布をする。町独特の差別の考え方をかえる（やめる）
161	保護犬、保護猫などの不妊、去勢手術などの助成金を佐久穂町でもやって欲しい
162	教育環境(多様な学び)の充実と、社会参加の経験や、企業との繋がりを持つ機会を増やす(どんな企業があるのか、あまり知らない)。
163	町民が幸せか分かりませんが、町を豊かにするなら白馬村の様に海外資本に頼る。
164	佐久穂町に住みたくても、住むところがないと聞きます。茂来山はとても登りやすくすばらしい山だと思う。もっとピーアールしてたくさんの方に登っていただきたい。（関係ないかもしれません）
165	交通の便が整っていない山間部の住民が生活し続けていくために必要な交通手段や買い物のサポートについて…コミュニティの中で、お願いしたい人と支援できる人をつなぐ、マッチングの仕組み作りがあればいいと思う。遠慮なく声が上げられ、手がさしのべられる地域作りが求められていると思う。
166	理想は、活気のある町づくりであって、人口減少をなんとかくい止めること、子供から高齢者まで元気に生活できる環境を維持していくことかと思います。 住みたい人が住める場所の確保や仕事に困らない企業の誘致など、進めていければありがたいと思います。
167	女性が子供を産むのは当たり前ではなく、今でも命懸けなのだから、産んで育ててもらうのだから無料で出産子育てしてもらえる環境にするべき。 子供達と年寄りの交流をもっと増やせば寝たきり年寄り予防や子供達が年配者の話を聞いて学ぶ場にもなる。
168	若い世代が定住しやすい住宅環境、できれば企業誘致し、佐久穂町人口の減少を少しでも遅くなる施策が必要。佐久穂I.C付近に大規模企業又は、住宅団地他
169	生活環境の整備、安定した収入を得られる仕事場。社会福祉（高齢者が安心して暮らせる）の充実。
170	空き家の活用を考え、他の地域からの移住者を上手に受け入れる。とは言え、治安は悪くならないようにしたい。
171	企業誘致 飲食店の誘致は特に必要 観光の目玉の強化
172	空家の有効利用 耕作放棄地を活用し定年後の元気な高齢者が働くことができ、わずかでも報酬が得られるような場があれば良いと思う。
173	移住者としての感覚では非常に魅力的な地域なのですが、元からの方々にとってはそうでもないらしいのがもどかしいです。 とりあえずは移住者を増やして地域の活力を維持する方が良いのだと思います。そのための基本は「住む家」だと思います。集落内の空き家対策として、「物置状態だから貸せない」という事例が多いようなので、家主にとってメリットのある補助施策が有効だと思います。別荘地について。移住者向けパンフレットなどで別荘地を推奨しているのに、地域住民としての活動や行政サービスについては別枠扱いになっているように思います。 先延ばしせずに、地域住民としてどう扱うのか考えるべき時期ではないでしょうか。
174	佐久地域は給料が安く、仕事も見つけにくい。兼業農家も多く、自由な時間も少ない。

175	地方自治体や住民、企業の取り組みでは根本的な人口減少の解決につながらないと感じている。減少してしまう事を前提に施策を考えて欲しい。
176	自然を活用した公園などあっても良いか？
177	移住された方にはばかり情報がいき、支援も手厚いと思う。やりたい放題にしている昔から暮らしている人が肩身狭いです イベントをしても、地元の人は集まらず、施設利用者も移住の方が多い
178	全世代、就職しやすい活気ある企業の斡旋、招致
179	希望は、ジェンダーギャップの解消です。ただ、他町の公民館活動の講座で、この話を聞いてから30年近く、何も変わってないので、今、この意見を書いても、何も変わらないと思っています。
180	人口が増える工夫。移住や定住する魅力ある町づくり。福祉、教育、子育て、人のつながり。全く別ですが、しらかばちゃんのシール、各戸又各企業の入り口や車などに貼って、佐久穂町の魅力が発信なんてどうでしょう、もう進んでますか？
181	誰でも気楽に利用できるスポーツジムを作ってほしい。ゲーム感覚で体を動かしたりトレーニングをして個々の大量を測定しながらアドバイスできる人が居て健康管理をサポートしてくれるとよい。赤ちゃんの発達相談から高齢者の健康相談などいつでも気楽に行って行える施設が欲しい。小中高生も体を動かしながら学べたりバスケットボール、バレーなどスポーツをする場が一緒になっているといい。ぜひご検討ください。
182	<p>佐久穂町に転入届けを出した際に役場の窓口で届けを受けるだけで何の案内もありませんでした。思わず、迷惑ですか？と言いたくなるような事務的な対応で、転入したことを後悔しました。</p> <p>人口を増やしたいと思っているなら、私でしたら受付で小さいくす玉を割り、「ようこそ佐久穂町へ」とにこやかに対応したいです。町の行政についての案内やゴミの出し方表、引っ越し後の手続き、佐久穂町の暮らしの知恵(コツ)などについてのパンフを渡し、何か困ったことなどないかと声をかけます。</p> <p>いまだに地域のことなど 誰からも説明がありません。全戸配布のチラシや冊子は 地元民しかわからない作りになっていますし、地元の人が作っているので何のことかわからないと思いますが…。佐久穂町のLINEを入れていますが 肝心な情報は入りませんし、活用している人々の立場にたったシステムになっていません。町役場のホームページも見づらいですし、公共施設との連携もとられていないので 情報がぶつ切りです。</p> <p>地域の団体も個々に頑張っているようですが、仲間以外にはわかりずらく加入しづらいです。他を嫌っているような雰囲気が公共からも地元民からも見えるようでは 人口は減るばかりで他からも助けてもらえないと思います。</p> <p>この辺りの住民の特徴として 対立を好まず、注意したり異論をとなえたりすることが少ないです。会議に出ても意見を言わず終わってから色々と言っている場面を良く見かけました。まずは、会議で様々な意見を言えるようにしなければ良くなっているかと思います。</p> <p>このアンケートも居住地と年齢を入れたら個人が特定されるのは必須で、当たり障りのない回答をする人がほとんどかと思います。</p> <p>多くの市町村に視察に行かれているのですから 改善方法を行政の素人に聞くのではなく、もう少し住民の立場にたった対応を提案してみてはどうでしょうか？ まずは意見や提案を聞くのではなく、何に困っているのか不満なのか いつでも言えるシステムをつくることを提案します。</p> <p>パブリックコメントはもう終わりました！という対応ではなく、引き続き聞きますよといった対応をお願いします。</p> <p>住民一人一人と向き合うのは大変かと思いますが その一人を大事にしてほしいです。</p> <p>高齢者や障害者の転入についてはこころよく思われていないようですが、雇用を生むことにつながります。</p> <p>今後30年は高齢者も障害者も増えていきますので空き家、耕作放棄地対策としても投資すべきだと思います。</p> <p>防災訓練を全地区で開催することで人とのつながりができるかと思います。町のお祭りや運動会が市町村合併でなくなった今、町全体が団結する姿がないかと思います。防災訓練を消防署や警察、医療機関とも協力してやるべきかと思います。他の市町村、県はやっています。佐久に来て広域訓練もないのはビックリです。</p>
183	町外に出た人たちをIターンさせる魅力を作る。 就職や通勤の補助援助支援。町営ジム。町営ホテル。いつでも使える町営タクシー（低料金で）

184	他の市町村が受け入れを拒否する様な施設等 例えは ①全国のゴミを受け入れる大規模ゴミ処理場建設 ②刑務所誘致
185	婚活に力を入れ、若い世代が住みやすくなるよう住宅、施設等を整えて欲しい。
186	沢山の雇用が出来る企業誘致、この時世企業誘致は難しいので、リモートで仕事が出来る人（町外に住んでいる人、首都圏など）が佐久穂にマイホームを入手しやすくする工夫。 空家の有効活用（空家を町、または企業が購入、リフォームして安く販売）佐久穂の町名を全国区へ、佐久穂または八千穂高原のブランド化。「例えば〇〇の聖地」ランニングの聖地、トレイルランニングの聖地、ソロキャンプの聖地、マスコミ、SNSでの発信…
60～64才	
187	若者や移住希望者が興味を持てそうな職場、環境造り。
188	若い家族が住みやすい町・働きやすい町になってほしいです。
189	若い人が定着しやすい様に、働きやすい企業を誘致する。 寝たきりにならないように、60～70才くらいから継続して楽しみながら運動又は生活できるような取り組み。
190	若い人が集う場を提供する
191	老人が自分で色々出来るような分かりやすく寄り添った社会の仕組みが作れれば良いと思う
192	高齢者が住みやすく、生活しやすい地域づくり。町内に温泉に入れる施設や、天候に左右されない散歩や運動の出来る場所、老若男女、他の地域からも人のこれるような公園を作つて欲しい、健康促進。
193	今後人口減少で田畠のあれ、空家も増え、若い人が少なくなってゆくと思います。 草刈りの業者ができ、年金で払う人もいると聞きます。みんな年を取ると身体も動けなくなります。どの様な暮らしが幸せなのかお金だけに頼らない生活を望みます。
194	65才以上がほとんどになるこれから福祉が大切だと思う。 道の駅ができるのでもう少しいろいろやっていってはどうか（川あそびなど）。私達も空き家にいすればなって行くので、いろいろ心配である。行政もより力をいれていかなければ。
195	安定した働く場所。文化を大切にする、学ぶ。
196	若者がしっかり働く事ができる職場環境が必要。（正職員で） 働く人がしっかり休暇をとりやすい職場であると同時に高齢者をその補充要員として活用すること 一人一人が取り残されない地域のコミュニティを作ること 行政の人も地域と積極的に関わる事（ボランティア、地区の行事等）
197	年寄りでも出来そうなメディアの活用
198	町の公園や施設の周りなどに、ウォーキングコースを作つてもらえると、嬉しいなあと思います。
199	企業誘致と若者の就労支援
200	高齢化が加速するのは、わかりますが、若い人に子供を持つかは本人の考えですので勧める事は出来ません。一人暮らしも増えると思うので 何人かで一緒に暮らせたらと思う
201	保小中と老人が、共に生活する施設の拡充 ハコモノがたくさん造られているが、これからを考えると高齢者施設ばかりが増えざるを得ないから
202	畑、山林を活用できるように町が先導していく事が必要です。今のままでは、荒廃がいちだんと進み人が暮らせる環境では無くなります。高齢化が進み、個人では活用できない状況です。
203	人口減少による、区の負担が大きくなっている 区の再編の必要性 町に住みたいという話を聞くが、居住するところがなく、佐久市に住んでいる 町の土地など活用し、町営住宅でなく、一企業にアパート等経営を依頼し居住者の定住化をはかつてはどうか。 十石峠、メルヘン街道の観光地化
204	人口減少の大きな要因は、各家庭において後継者がいない事。後継者がいても他出し、実家に戻らない事。その要因として経済活動の中で多くの問題があると思います。雇用問題についても若者が働く職場、役場、企業が真摯に考えていただきたい。退職者の再任用は若者の職場を奪つているのでは？若者を大事にする町でなければ町の将来は語れない。行政はもっと地域の実態（各世帯の状況）を把握し対応されたい。
205	分館行事を行つても、年配者の出席のみです。若者が出席する行事をさがしています。
206	介護サービス等、これからの身としては助かっています。子供達の幸福をとにかく優先してほしい。

	今、学校給食はどうなっているのか知らないのですが、無料であればと思います。貧困家庭の子どもがひもじい思いをしないようお願いしたい。子ども食堂が必要なのは行政が足りてないということですし、行政でできなければせめて補助を手厚くしてほしい。あと関係ないですがＪアラートの訓練放送はバカらしいので止めた方がいいです。
207	子供食堂を増やし、地域の老人が男女問わずボランティアする 雑誌「日本の古代史」に佐久穂町の遺跡について、記述があったが殆どの住民は知らない。 この件に限らず情報発信が少なさ過ぎる。HPだけでなくX等も使って世界へ発信。 しらかばちゃん目当てに外国人観光客が来て情報拡散してくれるかも 太陽光発電を促進し、普及率トップを目指し、国内外へ環境促進町をアピール
208	育児がしやすい環境を望みます。結婚お祝金、出産お祝金など充実してほしいです。 イエナプランがあるのですから、移住者の方々が住める環境作りをお願い致します。 古民家を提供してくれないのならアパート作りに力を入れて欲しいです。私の土地をお使い下さい。
209	人口減少が深刻な問題となっていて、移住者を積極的に受け入れるのは良いと思う。 空き家を何とかして移住者に住んでもらえるような手助けを行政がしてくれると、空き家も減るのではないか。 移住を積極的に進めるのは国や県の施策もあると思うが、補助金等そういった人たちばかりに出すのはどうなのか。もともと住んでいる人達の不満の基にもなると思う。
210	物価は上がるが、給料はそれほど上がらない。基本経済的に余裕がなければ何も考えられない。
211	シニアの皆さんのお雇用。齢をとってもゆったりと働ける、生き甲斐として働けるそんな環境作りができるは素晴らしいと思います。
212	町の今後のビジョンをはっきりさせるべきです
213	高齢化の為、道普請等、現在の範囲では対応持続は難しい様に思う。本当にやらなければならない場所なのか、範囲の再考をお願いしたい。誰も通らないような道も含まれているのが現状だと思われる。又行政としての対応も一考して欲しい。
214	町独自の文化を作り出し、人口密度によらず発展が可能な産業や環境づくりが必要か。
215	使わなくなった山や田畠を有効活用してほしい。その中で移住や観光に力を入れる。子供達も農業に興味あり、リモートワークのためリターンも考えているが、農作物の鹿害や水路の転落防止策などができるおらず、小さな子供と生活することは不安がある
216	企業の誘致。
217	生きがいさがし
218	企業は年を取っても働きたい人をいかす環境を作つて行くべきであると思う。
219	人にやさしい佐久穂町。昔なつかしい町、きれいな水の佐久穂町であつてほしい。（具体的な事はわからないですが）
220	課題が大きくて具体的には、わかりません。
221	高齢化しても、仕事をしていく場や少しでも収入が得られる場が必要です。若者の働く場所もふやしてほしいです。例えば、小川村などのおやき作りを高齢者が助けているような、事業が町にあると良いと思います。 町内の自動運転車の運行などと、隣の市への移動連携など、車を運転できなくても行動の巾がせばめられないことや、町村市の間でもサークルや公共活動への参加が自由になってくる時代であつてほしいと思います。高齢者だけでなく、子どもたちも好きな事を仲間とできる環境を整えるには、市町村間の連携を広げてほしいと思います。※認知症予防活動を町全体の希望高齢者で2Gくらいにして、皆で学べ、コミュニケーションをとれるようにしてもらいたいです。ex. 南村とか小海町のように。
222	大日向小学校が出来たおかげで、大分移住者が増加したような気がします。佐久市内に移住し佐久穂町まで通っている子供も多いみたいです。それを見ているとやはり自然環境が良いのではないかと思います。これからは住民一体となった環境作り、自然環境の維持をどのように守っていくかと思います。
223	移住へのサポートを手厚くして欲しい。年配にも働ける場所を！
224	年齢ごとの統計を見ないと、加減がわからないと思う。高齢の方は減少するが若年はどうなっているのか？移住等で増加していないか？
225	佐久穂町では生まれ育った若者が働く企業が少なくこの町で働けるように企業を増して下さい。

226	新しい道路、新しい建物をつくるのではなく、今ある道路のまわりの草刈、木の伐採、今ある建物を有効活用する方法に力を入れてほしいです。
227	老人の自動車事故も多い中、標識も少なく、スピードを出す人が多い。すれすれにスピードを落とさず通るからと聞くこともあります。室内に風圧でびっくりする事もあります。 交通安全に対する意識や対策（以下箇条書き）犬や猫など小動物の命を大切にする（情操教育につながる。老人、故郷などを愛する、総てはここからだと。しかし町は国と逆走して虐待ではという放送をしている。心痛めている人々がいます）道の駅を町の人々が常に使える場所に（買える、売れる）環境整備、保全（苔の森、千曲川河川敷など汚い）国に投げず役場職員がどう取り組むか？役場職員の質の向上、接遇など、諦めている住民が多く→やる気にさせる。多くの住民からの意見を聞く対策（移住者から前住居との違いなど。良い町住んでいたい町になりますように）急しく書きたい事が多く、乱筆乱文をお許しください。
228	人口増加となるためには若い世代の定住化をはかっていかなければいけない。 町内に企業を誘致し、若者の雇用機会が広げられれば、安定した経済につながり、地域も活性化できるのではないか。また、空家等を整備し、有効活用したり、住宅を造設したりすることで、町内への居住も増やすことができるのではないか。
229	成長が見られる業種の誘致を提案します。働く場所がないから、若い人は外へ出て行く。老人に対してもありきたりのものしかなく、他の市町村へ行くことになる。とにかく、町としての魅力度は佐久地区で最低レベルだと思う。
230	地域コミュニティ
231	田畠を休耕して荒地が増えている。農業法人を増やして、有効活用して欲しい。
232	行政の情報の開示が少ない。SNS等を使った町の情報の発信を行うべき。町がどのような行政を行い、これから町づくりをしたいというビジョンが見えない、伝わらない。町民として町に関する、得られる情報が少なすぎる。
233	このアンケートは人口減について真剣さが感じられない。 議会対策のアリバイつくりなんだろうか。 佐久穂町は郷土の魅力をあえてアピールしないというか無関心だ。大日向村の故事も皇室のほうが大切にしているし、全村健康管理や佐久水道も佐久市の方が取り上げている。
234	子供をよびたいが、仕事がなくて、よべません。なので、子供達の働ける職場があったら良いです。
235	単身でも金銭的に負担のない住居がほしい。年金だけでも生活出来る場になってほしい。福祉を充実させてほしい。今は金持ちはかりが幸せな生活が送れるだけで金の無い者は苦しい。
65~69才	
236	人口減少に伴い田畠の耕作も減少するので、農業団体を受け入れ企業化していく。もう少し特長があり飲食が楽しめる場所が少ない。
237	荒れた農地が無くなるように施策が必要。他人任せでなく役場職員がもっと活躍する事。自然と農業で観光する人々（観光客）を呼びめる町。町内の小中高生にゴルフ場を平日夕方無料にし、レッスンを受けてもらい将来の選手を育てる、ゴルフ人口を増やす。
238	出産、子育て等について充実した支援を可能にするような環境を作ることが大事になってくると思います。
239	古い事にこだわらない意識改革が必要と思う。地域の役職が多すぎるので、もっと集約することをすすめてほしい。
240	子育て支援も良いですが 今後高齢者が増えるので、支援を充実してほしい。
241	将来を見据えた魅力ある町作り、難しい問題ですね。既に佐久穂町だけでは解消できないところまで来ていますね。
242	教育や、医療、福祉を充実させて、移住を促進する。教育→精神論をふりかざすような、旧態依然とした教育ではなく、日本全国から選ばれるような学校づくり。
243	佐久穂町の自然、観光を生かした観光業の振興 町のホームページ 環境協会のホームページ ⇒これを充実して情報発信を積極的に行ってもらいたい。・移住者の増加策
244	豊かな自然と共に生き続けられる環境づくり。十分に活用されているとは言い難い森林を生かしたい
245	昔の生活のように地域の人達のたすけあい 人と人とのふれあい 集まり 楽しく話しができる場所など 年令にかんけいなく活やくできる生活が大切だと思います。

246	空家対策に力を入れた方が良いと思う
247	空家が回りに増えて、私が一人暮らしになった時、誰も助けてくれる人、話し相手がいなくなるのではないかと不安になる。今は車の運転ができ買い物も病院も行けるが、この先運転ができなくなると不安。子供達を当てにはできない。一人でこの集落で暮らしこそ続けるのは無理。いずれどこか（佐久市）に転居することになるのではないだろうか。
248	佐久穂町に働く場所を確保して移住してくる人を求めていく事が必要。
249	子育てにさらに力を入れ 若者に定住してもらう
250	ゴミ焼却設備を建設し、温泉プール、健康ランドはどうか？
251	介護士、保育士の待遇改善
252	子供達が安全で安心して生活教育ができる、佐久穂町をアピールできる様にする。 高齢者（健康でひまのある人）も数多くいらっしゃると思います。ボランティア的仕事で生きがいを作り、町の事業の支援を行っていきたいと思う。
253	若い世代に住んでもらうよう、子どもの福祉を充実させる。
254	仕事をみつけやすい、町内で働く場を多くしていくことが大事だと思います。
255	使用されていない建物や教員住宅がいっぱいある。 リフォームして売り出したり、貸し出したり、更地にして売り出したり、いつまでもそのままだと老朽化して危ない。もっと活用できないものか。
256	こういうアンケートは、個人を特定されると思うと回答したくない人が多いのではないでしょうか？ 小さなことですが、年齢欄を50代、60代で選択するとかだけでも違うのに…『幸せに暮らす』の基準が不明瞭です。難しくて回答できません。
257	太陽光の補助金
258	高齢化社会が益々進むので町立病院が住民に信頼される場所になるように頑張って欲しいです。
259	住民を大切に
260	一番の上にたつ人が住民の意見を聞いて、すばやく行動したり、住民がすみやすいかんきょうを作っていくかないと、住民は減少するばかりで、増える事はない
261	子育て中の方が、短時間でも働ける環境作りが大切かと思います。子育て中は子供の体調に母親は左右されて、なかなか職場選びに苦労しています。雇用の方法がもっと多様化すれば良いかと思います。
262	小さくとも住んでいて良かったといえる町に。
263	分館活動の強制や地域に役員を押し付けないで静かに暮らしたい。
264	足元の自然や農地が崩壊してきている。このままでは景色が変わってしまう。今ある物を大切にしたい。
265	世界情勢不安定の中、日本の自給率アップを目的とした町主体の荒地・休耕地の有効活用、これを若者、県外者への町の魅力の1つとして発信し、転居・職業に継げる企業誘致も良いかと思いますが、自然を大事にした農業も良いかと考えます。
266	将来を考えると国道沿いに〇km以内などに生活しやすい環境、商店、医療などまとめる。（コンパクトシティー型に）（いろいろ課題もあると思いますが…） 地域のつながり、災害時など助け合うことができる交流 子育てしやすい、若い人たちが求めている企業の誘致。
267	空家の増加、対策は？自然環境の整備、特に旧小学校（佐久西）樹木等
268	今後高齢者が増えていくことが予想され認知機能低下の人口も増えていくことと思います。そんな人がストレス無く過ごせる施設とかリハビリ施設があつたらいいなあと思います。
269	まず若い人にこの町で結婚して子供を作つてほしい 私は48で結婚 女の子を2人作りました 若者に2人以上の子を作つてほしい 子供がいなかつたら地区はなくなります。以上
270	山間部にある集落を下に移動させるようなことが出来れば良いと思う（難しいが）。小さくまとまった町づくり（経費も抑えられるのでは？）。私はこの町が大好きです。
271	宝ものである自然是、大きなチャンスを生んでくれるかもしれない。人々の目につきやすいマスマディアやSNSなどでの仕掛けなどリピートしたくなるような体験。それらによって若い世代が残ったり、移住してほしい。
272	少しでも新しい住民を受け入れるための住宅の整備、新築補助金の充実 ・交通インフラ、デマンド交通網を全域に広げ高齢者の移動手段確保

	温暖化で、高冷地でも良質な作物がとれるようになる。農業の振興と農地は余っているので家庭菜園など自給自足の奨励。余ったものを売ったりして、地域内で小さく経済をまわす。－食糧確保は安全保障にもなる。 病院、スーパーのあるあたりを中心に住環境を整え、コンパクトシティー化していく。
273	使われていない学校とか、建物、土地などを利用して大勢の人が参加できる楽しいイベントなどあればいいかと思います。
274	保育環境の充実。家庭内での男性の協力。
275	空家バンクの充実、整備　・一人暮らし、障害者等の援助　・町営住宅の見直し、改修
276	働く場所が少ない　・他県から人が来るような観光にもっと力を入れてほしいと思います。
277	高齢者が住みやすくなる町づくりのために早急に、あし問題、の解決を。公的交通を利用しやすくする一つの方法として、普通小型乗用車で庭先まで入れるようにしてほしい。 料金は値下げして、往復 500 円位ではどうか。佐久穂町のお土産は家庭で使えるものは種類が多い。が、会社に、買って帰る、つまり会社の同僚に分けるお土産が見当たらない。例えばドライフルーンの 2 個入りが 10 袋入ったものとか、買いやすいのではないか。 ドライフルーンをつかったお菓子もあるといいと思う。住民の、こんな活動したい！という気概を相談しながら形にしていくお手伝いをしてくれる職員さんがいたらいいと思う。コミュニティ創生戦略の動画を新しくしてください。
278	灯油の助成お願いします。商品券お願いします。
279	佐久町と八千穂村が合併してから農協、役場、学校等全て旧佐久町に移動してしまい車がないと生活できない事が多く、車を運転できる間は良いが、結局子供や孫などに頼んで車に乗せて連れていくてもらう人が多い。 げんてる号やタクシー券の活用などもっと考えて欲しい。病院に通うにもげんてる号が使える場所ならいいが、それ以外だと不便。時間帯もある。地区の活動も年をとってくると大変。皆が元気なわけではない。それぞれ家庭により事情がある。今後、役など検討して頂きたい。
280	移住のための賃貸物件がありません。民間と協力し、空家物件のほりおこしをしていただきたいです。
281	具体的なアイデアはありませんが、これは日本全体の問題で、全国各地で様々な取り組みが行われていると思います。しかし、特効薬はないようです。やはり基本は人間づくりから始まると思うので、時間はかかりますが、幼少期からの教育（人づくり）が重要だと思います。
282	佐久市や軽井沢町と比較してしまうと、当てはまらない回答が多くなる。いわゆる「買い物難民」が増える要素がたくさんあるのでその点をどうするのか？高齢化、少子化で人口減は避けられない。（どこの地区、町や市も同じ）農業の特産物や観光資源の活用を考える必要があると考えます。
283	移動手段の確保。スポーツを通じた体力維持ができるような施設（小諸はブルーマリン送迎がある（シニア））夏冬集える場所づくり
284	自然の美しさを PR していく。子育ての環境を整えていく
285	佐久市と比べると全てにおいて補助金等が無い。あるにしても対象に外れて対応にならない。区の陳情ランクに依頼しても無理だろと最終的に。（町のマルシェも寒い時期は全て館内で開催すべきだと思います）
286	移住者をより多くとりこむために、他市町村よりも魅力ある子育て支援に力を入れるべきである。
287	子供を生みやすく育てやすくする為に、今以上に助成金等を増やして、若者が安心して定住、出産、子育てができるようにして欲しい。高齢者も大事だが、若者はそれ以上に大事にしなくては、
288	町や区の役員事を無くす。（これがいやで帰ってしまった人がたくさんいます）長く定住してもらうにはもうこれしかない。人口もへり時代も時代なのだから、やりたい人がもういない、もめ事にすらなっている。
289	このアンケートにはお金がとてもかかっています？成果を期待しています。
70～74才	
290	農業に体力を！
291	仕事の環境の充実。町の介護職の環境は劣悪だと思う。個人の権利である有給休暇を取れない。子どもが熱を出しても休めない等。これでは老後の介護にも期待できないのではないか。
292	企業誘致→働く場の確保。空き家の利用→移住者を勧誘
293	佐久穂インター近くの開発をしたら良いのでは！

294	特徴のある町にする為、福祉、教育、少子化等の課題について町民の意見交換会を開催するなどし 知恵を出し合う機会を設けたらいかがでしようか。
295	免許のない人への配慮。寄り所が欲しい（喫茶店）等
296	将来、買い物や病院へ行く為の手段が心配です。また年金内で暮らせる施設があれば良いと思いま す。今現在は、物価高が脅威になっていると感じます。
297	公共の場の草刈り、雪かき。防犯。
298	交通の便！どうなるか… 買い物難民どうなるか…
299	行政サービスの実施しやすい大胆な区画整理を提案します。長期計画に基づいて、居住区・営農 区・林業区等々の線引をはっきりさせて、集約化によってエコ的な消費社会を目指します。住民あつ ての行政ですが、行政が生き残れないと、住民は生活で出来ません。
300	安心して定住と言う意味では就労機会を持つ企業等が必要かと思う。町並に活性化とか、美化活 動等もあったら夢とか希望が持てるのかな、なんて、経済的家庭で異なるとは思うが！
301	元中央小学校の有効利用 元中央公民館の有効利用 個人の公表できる範囲で協力できること、得意なこと、関心のあること、人に役立てる知恵や技術 を持っている人達が集まる定期的な場があれば良い。 年寄りは孤独がちなので気楽におしゃべりできる常設のコーナーは良い。 仕事のできる所を増やしてほしい。若者だけでなく年寄りも働きたいのだ。
302	企業の誘致
303	地域のコミュニケーションが大事だと思うが、一方で就職先が乏しい状況にある。当町の資源を考 えると第一次産業の多角化を図る事が大事ではないかと思う。
304	大日向小学校の家族たちの住居等を支援していく、人口減少の歯止めになるのでは？
305	生活が不安である 介護を必要になったとき町で見てもらえるか不安（1人になったとき）
306	通勤可能な範囲に魅力ある企業があって、若い人たちが安心して住める環境を考えてほしいです。 今は自分で車の運転をしてますが、もう少ししたら買い物等、交通の心配、介護の問題など安心し て住める町になっているよう考えてほしいです。
307	コンパクトシティーをめざし 空家対策に力をいれ さびれたふんいきをなくしたいと思う
308	皆で人、環境を大切に守る
309	空家問題や新たな居住者が来られることも。新旧住民同士の温かなコミュニティが必要。住んでよ かったと思ってもらえる環境作り。町で自慢できることのPR（自立、文化、教育、行政）をもっとし てほしい。 町への愛着が増していくためにも、自慢できる町造りのためにも、誇りに思える町造りのためにも
310	企業誘致が必要。若者が定着し安心して子育てし、それに見合う収入を得る事のできる働く場が欲 しい。
311	現在困っている世帯の多い耕作放棄地の活用。道路ぎわの材木の活用などへの取り組み。見通しの 良い景色。
312	年取ったら買い物難民にならないか心配。デマンドとかやっかいそう、店が遠い。
313	農産物の生産者の高齢化で、せっかくの果樹園等がなくなっていくのが残念です。広く後継者を募 って若い人達を佐久穂町に集めてほしい。
314	若い人達が結婚して子育てをしやすい環境が望ましい 高齢者の一人暮らしの見守り、支援の強化。
315	なるべく町にある施設店、企業が生き残れるよう活用していく。
316	安定した会社、仕事場、安定した給料、安心安全に生活できる町
317	魅力のある町にするにはどうしたらよいか、みんなで考えて欲しい。町の未来を担う若者たちが活 動しやすい場を設けて欲しい。（昔あった青年団、スポーツや歌声活動など）。町の議員を住民一人 一人の意見を聞いて身近に接触してほしい。
318	母親が働きやすい職場環境が必要 産休で休んでも不利にならないよう 子育て中は就業時間も融通 される そんな取り組みが必要
319	若者向けの何か関心の持てる、仕事とか環境づくりができれば良いのですが…！そうでないと、 皆、佐久市や県外とかに若い人が移住してしまうでしょうか？
320	まずは自分や家族が健康であることが大切。健康づくり対策をしっかりと。

	地域の人達とのつながり、声かけ、見守り。「他人の子も我が子と同じ愛の手で」
321	休耕地・空き家の整備をして移住者を増す。若い人に定住してもらう様、家を建てる時に補助金を出す。保育園の無償化など手立てを考える。
322	旧八千穂小中学校・旧佐久西小学校の有効的に使用できる内容はどうなっているのでしょうか？
323	町営住宅の充実。若者の住みやすい環境作り。婚活イベント回数を増やす。子育て手当や子育て施設を充実させて移住者増加を目指す。
324	空家を大日向、小中の保護者の方に貸出、住民を増やし、若者に住んでもらって子どもさんを増やして欲しい。 生まれ育った若者に、男女の場を増やしてほしい。30代～50代の独身がお金が無いから結婚できないし、食べさせていけないと言っています。町民一人一人の意識が必要です！佐久穂町の人口増加、経済、楽しい町作り、ガンバレ。
325	平和に生きたい。
326	若者を対象とした、町営住宅の整備。子育てしやすい環境（保育、補助金等）
327	働き場所の確保 住宅土地の増
328	全国的に見ても人口減少は、仕方がない事ですが、人口を増やすには、子供ができたら育てやすい環境が必要だと思います。 子供を育てやすくする環境づくり（行政サービス）それから町外から人に来てもらえるような、町づくりが必要だと思います。今ある町の資源をもっと生かせるような、それにたずさわっている人達の応援も必要。ただ町外から人を呼び込む事だけでなく、今住んでいる人達のあとおもしも必要。みんなが笑顔になるためには、そういう町づくりが必要だと思います。
329	私たちの地区も10年後の…と話し合いをしましたが、回答は考えられませんでした。住み良い町づくりを作っていくことが大切だと思います。
330	近所の方々との日頃からの連携を深める（一人ぼっちの人を作らない） 高齢になり免許返納した際の生活不安を少なくする 食料品の配達、病院などへの送迎 田畠（稻作や野菜作り）協同経営のようにできないものか
331	先が読めないためどうしたらよいか分からぬ
332	人口減少→独身者が多く、結婚しない人が多い為、増え老人が増える。この先が心配です。若者に頑張って頂きたいです。
333	休耕地や空き家の数が著しく多いが、それ等の活用を優先すべきと思う。道の駅はスタートしたが他には人々の集まる対策が足りないので？特産品のアピールや活用等と、新たに作り出すこと。特市を定期的に開く、他
334	免許を返納しても交通手段があり、気軽に外出、買物などが出来ると良い。支え合い、助け合いの社協活動など出来ることを出来る時にやる輪が大切です。
335	あまり夜に出歩く事はないのですが、地区役員など出てみて思うのは、町内が暗い！！という事です！学生の帰宅時間など不安に思うのです！明るい町を！！ 年に1度でも各地域へ役所の人々が出向き、話を聞く事を→雑談でも重ねる事に本音をひき出せるかと！！
336	高齢化が進む一方、車を使えない環境にある方々も多いのでは？「げんてる号」のようなサービスを更に充実させてください。
337	自然の豊かさを活かした、高原都市を目指す。移住の促進。観光で人を呼ぶ。野外スポーツ施設、北八ヶ岳トレッキングコースの整備。八ヶ岳山麓周辺サイクリングロード、マウンテンマイクロード。ITを利用した在宅介護。
338	千曲病院介護医療院の開設には、非常に感謝しています。益々介護施設を必要とする年代が増えていくなかで、介護と医療が同時に受けられる事は家族、本人にとっても日々の安心感が得られる事だと思います。現在、定員18名との事ですが、増やしていく方向で検討して頂ければと思います。
339	私の子どもを見ていて感じている事ですが、私達の同級生はこの（村）町や、近隣に住んでいる人が多く、中学の同級会が毎年欠く事なく55年間続いている。息子の事を見ると、住んでいる人が全くと言っていい程いなく、帰って来ても連絡がとれず、たまに（年に1回）○○さんに会ったと言う程度です。成人式だけでなく、会える機会があれば郷土への愛情も出て魅力も発信出来るのでは…？と思います。（現状です）
340	若い人達の定着がないと集落の維持がむずかしくなるため、企業などの誘致などが必要と思います。

341	公的移動手段が少ない。交通弱者にとっては必要な通院だけではなく、時間帯や曜日によってはあきらめている町のイベント等に参加できる移動手段の拡充で弱者を助けてほしい。
342	げんてる号の有効活用（範囲拡大）
343	独身男性女性が大勢いらっしゃると思うが？地域の信頼性、押し切れる努力して頂ける男性女性に入って頂き、お話し縁組ができるとありがたい。有線で流してもなかなか勇気がいると思う。現在の状況わかりませんが…？
344	教育がととのっている。働く企業が身边にある。力を入れてほしい。
345	企業誘致が必要。若者が地元で働ける場所の確保
346	女性、子供、高齢者が安心して暮らせる住環境の整備（教育、医療・介護施設の充実） IターンUターン者を増やす施策（農林業の振興、起業家への支援）
347	町に専門教科の塾の教室(小学生、中学生)対象 スポーツ、レクレーション、歌、工作、など 又、数学、国語、歴史、など好きなものに夢中にさせたい。
75～79才	
348	高齢化により土地利用等の方法（農業等継続する事ができなくなる）
349	体力作り。若者が魅力を感じる住居を整える。高速や新幹線通勤に補助金など考えたらいかがでしょうか。
350	働く場所がない 工場誘致して働く場を作つてほしい
351	雇用の場を多く設ければ若い人が町に残っていくと思う
352	昔は世話焼きな人が沢山いました。そのような人が縁談話をしてくれたりする等、大変おおらかな人付き合いがありました。
353	大企業の誘致。困った人を助ける。施設をつくる。
354	小海町と行っている結婚相談所やめるべきだ。
355	自然を守つてほしい。やはり川、山、畠、水田など ちゃんと管理していくかないと守れない。町はこの点が一番不足している。（経済的にだめだというが）やっぱり住民も努力していきたい。
356	農林業の振興。・環境の確保 ・自主財源の確保（交付税を含め）・国の方向を替（代）える取組（チャレンジ精神）
357	国道299の通年利用できる様改良を望む、町営住宅の増を望む
358	集落の暮らしで地域活動への参加が高齢者になりできなくなっています。春、秋の道普請、草刈等ができなくなってくると思います。 企業の力をかりて河川、森林の整備をお願いできれば、信頼できる他者で地域に環境作りに参加してくれる人の生活の受入（空き地の活用） 他市町村であっても子ども孫で高齢者の見守りに来ている人の受入（交通費等）
359	集中化で能率を良くする
360	人口減少は何をやっても抑制する事は無理である
361	若者の東京（都会）への流出は避けられない（都會で60年以上暮らした私の所感では、佐久穂町には、娯楽、文化、魅力ある商店がほとんどない）。都會から人を呼ぶために住宅の補助（冬の寒さ対策）、交通機関の充実、町、企業のデジタル化促進。
362	会社仲間、グループ活動、公民館活動後の二次会的な、飲食店、喫茶店が少ない。若い人の出会いの場がなさすぎる。独身者が足を向ける所 皆で考えて行ければ良いですネ。
363	千曲川の整備をしっかりお願い致します。
364	医療の充実
365	独身者が多い ・出会いの場作り
366	企業誘致。八千穂高原の観光開発
367	アンケートでは、なかなか気持ちが伝えにくいので、年代毎に集まって意見を聞くなどいかがでしょうか？
368	佐久穂町他近隣に、大きな工場などあると、若い人達が地元に残つて働きやすくなるのではないかでしょうか。若い人達は、働く所がないと言って出て行つてしまふと思われます。
369	豊な自然を生かした環境作り。（森林の手入れなど）そのための、若者が安心して生活できる場を生みだすこと。
370	今は地元を出て行く人達で、回りを見ても老夫婦や独り暮らしが多くなってきました。若い人達が身近で働きやすく住みやすい方向へ、新卒者などの相談会など多く取り入れてみたらと思います？
371	子供や若者が住み良い町にする事が大切だと思っています。

372	人口減対策の一つとして、住宅団地、工業団地の作成はどうでしょうか（住宅団地は小海、工業用団地は臼田にありますか）
373	荒廃していく環境に対し取組必要を感じる。
374	高齢化が進み農業等の後継者不足が進み不安である。
375	婚活を八千穂高原を生かして夏も冬も目的を持って、会社関係も声かけして広範囲でしてほしい 私も過去に一組まとめたが、結婚したい人は男性も女性も数人いたがうまく行かず 今、40代・50 代になっていて心痛めている ・交番にお願い 夕暮れ時から21時までに一度、町道を巡回してほ しい 交番に相談に行くのに勇気がいるのです。威圧的でなく普通に接してほしい
376	町に移住してきたもの、年齢問わず、支援・援助してはいかがでしょうか。町おこしのため。
377	魅力のある町作りはどんなことなのか、考えなくてはならないと思う。大学を出て佐久町で勤務で きるような職場づくり。長男、長女が跡をとっている家には褒賞金を出すようにする。そうすれば人 口は減少しないでしょう。
378	素晴らしい自然環境を有効に活用し、来町者増、観光客増を図り町への経済効果を考えるべき。現状 の白樺林、八千穂レイクなど観光客受入れ体制が出来ていない。受け入れ、滞留する施設の設置など、 将来的に考えるべきではないでしょうか！
80才以上	
379	行政職員は、やる気と熱意はあるが知識が若干欠けていると感じる。再なる精進をして欲しい。今 後の活躍を期待して居ります。カスハラに負けないで。他市町村の行政の長は良く知っているが、町 長と話をした事がない。会ったこともない。
無回答	
380	優良企業（高賃金の支払い能力のある）の誘致
381	空き家をそのままにせず活用。空き家になる前に自治体に空き家になった時の使い道を登録してお けばスムーズに事が運ぶと思う。